

令和 7 年度
長野県相撲連盟総会
議案書

(自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 3 1 日)

開催日 令和 7 年 4 月 6 日 (日) 10 時 00 分

会 場 塩尻市 塩尻総合文化センター 大会議室



「第 78 国民スポーツ体育大会相撲競技」

令和 6 年 10 月 6 日～8 日

於 佐賀県玄海町 玄海町社会体育館

次 第

令和 6 年度表彰者記念品授与 ※ 6 月 15 日県大会にて授与

神山 優輔（第 102 回全国高等学校相撲選手権大会 80kg 未満級 第 5 位）

金田 美緒（第 22 回小中学生相撲木曾大会 中学生女子の部 優勝）

長野県相撲連盟 令和 7 年度総会

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

第 1 号議案 令和 6 年度 事業・決算・監査報告

第 2 号議案 令和 7 年度 事業計画（案）・予算（案）

4 確認事項

①選手の育成・普及について

②選手強化及び国スポ監督・コーチ・トレーナー・候補選手の決定について

③審判員の育成・資質向上について

④令和 7 年度 賛助会員の募集について

⑤令和 7 年度役員体制について

5 コンプライアンス研修会

6 閉 会

第1号議案

令和6年度 事業報告 (太字は新規実施)

長野県相撲連盟

期日	曜	事業内容	場所
4月7日	日	長野県相撲連盟総会 コンプライアンス研修会①	塩尻総合文化センター
4月7日	日	信州やまなみ国民スポーツ大会に向けての総集会	塩尻総合文化センター
4月13日	土	日本相撲連盟公認審判員講習会	木曽町文化交流センター
4月21日	日	第22回小・中学生相撲木曽大会	木曽町相撲場
4月27日	土	国スポ少年の部一次予選会	木曽町民相撲場室内運動場
5月3日	金	木曽相撲連盟相撲教室【スポーツ教室①】	木曽町中学校武道場
5月3日～5日	金～日	国スポ強化合宿①【強化部】	近畿大学
5月18日	土	北信越相撲協議会総会	北國新聞社
6月1日	日	第1回常任理事会 コンプライアンス研修会②	塩尻総合文化センター
6月9日	日	第22回長野県中学生相撲選手権大会兼 第35回都道府県中学生相撲選手権大会県予選会 第102回高校総体長野県予選会 第78回国民スポーツ体育大会県予選会・少年の部二次予選会 第11回長野県中学生女子相撲選手権大会・第8回長野県女子相撲選手権大会 第1回理事会 コンプライアンス研修会③	木曽町相撲場
6月16日	日	第28回長野県小学生相撲選手権大会	長野市宮南長野運動公園総合運動場相撲場
6月30日	日	第51回西日本実業団相撲選手権大会	堺市大浜公園相撲場
6月30日	日	第7回わんぱく相撲長野県大会・第6回わんぱく相撲全国女子長野県大会 (審判派遣)	飯田市立丸山小学校体育館
7月7日	日	第62回長野県中学校総合体育大会	木曽町相撲場
7月13日	土	国スポ県予選会少年の部第三次予選会	木曽町相撲場
7月13日～14日	土～日	国スポ強化合宿②【強化部・国スポ委】	木曽町総合トレーニングセンター
7月20日～21日	土～日	ジュニア強化練習①【強化・普及】	木曽町総合トレーニングセンター
7月21日	日	国スポ成年の部大学生予選会・代表決定戦	木曽町相撲場
7月28日	日	第46回中部日本選抜中学生相撲大会	木曽町相撲場
7月28日	日	第53回全国選抜社会人相撲選手権大会 (県チーム派遣)	津幡町常設相撲場
7月31日～8月2日	水～金	第102回全国高等学校相撲選手権大会	宇佐市総合運動場相撲場
8月4日	日	第39回わんぱく相撲全国大会	両国国技館
8月8日	水	第46回北信越中学校総合競技会	新潟県立謙信公武道館
8月11日	日	第35回都道府県中学生相撲選手権大会 (県チーム派遣)	両国国技館
8月24日	土	北信越相撲協議会理事会	北國新聞社
8月25日	日	第60回北信越相撲選手権大会 (県チーム派遣)	石川県立武道館屋内相撲場
8月25日	日	第12回北信越女子相撲大会	石川県立武道館屋内相撲場
9月7日	土	マルチサポート事業①「マッサージⅠ」	塩尻公民館
9月14日～15日	土～日	ジュニア強化練習②【強化・普及】	木曽町総合トレーニングセンター
9月15日～16日	日～月	国スポ強化合宿③【強化部・国スポ委】	木曽町総合トレーニングセンター

期日	曜	事業内容	場所
9月16日	月	マルチサポート事業②「マッサージⅡ」	木曽町総合トレーニングセンター
9月21日～22日	土～日	第73回東日本学生相撲リーグ戦(主審派遣)	靖国神社相撲場
9月23日	土	第44回長野県中学校新人相撲大会	木曽町相撲場
9月28日～29日	土～日	国スポ強化合宿④【強化部・国スポ委】	南長野運動公園総合運動場相撲場
9月29日	日	第6回北信越小学生相撲選手権大会(推薦選手参加) 第36回全日本小学生相撲優勝大会北信越大会(推薦選手参加・コーチ派遣)	石川県立武道館屋内相撲場
9月29日	日	国スポ激励会	長野市
10月5日	土	ジュニア強化練習③【強化・普及】	木曽町総合トレーニングセンター
10月6日～8日	日～火	第78回国民スポーツ大会(視察)(県チーム派遣)	玄海町社会体育館
10月6日	日	日本相撲連盟各県代表者会議	
10月12日	土	第1回国スポ推進委員会	木曽町総合トレーニングセンター【ZOOM併用】
10月27日	日	第2回常任理事会 コンプライアンス研修会④	塩尻総合文化センター
11月3日	日	ジュニア交流練習①【普及】 ※県外クラブ招聘	木曽町総合トレーニングセンター
11月9日	土	長野県高等学校新人体育大会相撲競技大会	木曽町総合トレーニングセンター
11月16日	土	マルチサポート事業③「栄養学」	長野県労働会館
12月1日	日	第37回全日本小学生相撲優勝大会(推薦選手派遣)	両国国技館
12月1日	日	天皇杯第73回全日本相撲選手権大会(参加者なし)	両国国技館
12月3日	火	「相撲ながの」No. 35発行	
12月7日	土	第2回国スポ推進委員会	木曽町総合トレーニングセンター【ZOOM併用】
12月7日～8日	土～日	国スポ強化合宿⑤【強化部・国スポ委】	木曽町総合トレーニングセンター
1月11日～12日	土～日	国スポ強化合宿⑥【強化部・国スポ委】	木曽町総合トレーニングセンター
2月8日～9日	土～日	国スポ強化合宿⑦【強化部・国スポ委】	木曽町総合トレーニングセンター
2月8日	土	マルチサポート事業④「体幹トレーニングⅠ」	木曽町総合トレーニングセンター
2月9日	日	マルチサポート事業⑤「マッサージⅢ」	木曽町総合トレーニングセンター
3月1日	土	マルチサポート事業⑥「体幹トレーニングⅡ」	ZOOM
3月2日	日	ジュニア交流練習②【普及】 県外クラブ招聘	木曽町総合トレーニングセンター
3月2日	日	長野県相撲連盟相撲教室【スポーツ教室②】	木曽町総合トレーニングセンター
3月15日～16日	土～日	第76回全国高等学校相撲選抜大会	春野総合運動公園相撲場
3月22日～23日	土～日	国スポ強化合宿⑧【強化部・国スポ委】	木曽町総合トレーニングセンター
3月22日	土	第3回常任理事会 コンプライアンス研修会⑤	塩尻総合文化センター
3月26日	水	日本相撲連盟 公認審判員講習会講師養成研修会	ZOOM
3月27日	木	木曽町相撲場土俵開き(会長代理参加)	木曽町相撲場
4月上旬		「相撲ながの」No. 36発行予定	

令和6年度 各部等の事業報告

※太字 新規実施事業

《 長野県相撲連盟の課題 》

- 1 2028長野国スポを見据えた人づくり・組織の確立と目標の設定及び各部の取組
(1) 次期国スポに向けての基本理念(目的)と目標の共有化をする。

基本理念(目的) 「相撲を通して人づくり・笑顔づくり」

目 標 ①国体の成功 ②地元国体での入賞 ③二巡目国体が出発点
「成功」「入賞」「出発」



組織づくりと機能化

(※2028年・R10 二巡目国スポに向けた強化

県スポ協目標数値 総合5位 成年・少年ベスト8 7.5点、12.5点獲得)

- (2) 2028長野国スポに向けての会場(木曽町)との連携
(3) 機能する組織づくりと関係機関とのパイプづくりをする。
(4) 5年後の目標に従い、各部の事業を確実に推進する。(第3次2年目)

- 2 1. を受けての本年度の目標の設定と各部の目標と取組。

(1) 総務部

(2) 育成・普及部

(3) 強化部

結果はP5・6参照

(4) 競技部

(5) 審判部

(6) 事務局

(7) 国スポ推進委員会

- 3 人間形成としての相撲であることを自覚し、自らも相撲に誇りを持ち、相撲を通して努力精進し、相撲の普及・発展に寄与する。

(1) 武道の理念

(2) 武道憲章

(3) こども武道憲章

(4) 相撲綱領

(5) 長野県相撲連盟 会員心得

(6) 長野県相撲連盟 ジュニア育成基本方針

◇総務部

- ・会員登録制度による組織の確立 **※会員219名(+19名)**

ただし、一般(大人)会員4名減

- ・県スポ協(長野県スポーツ振興功績者表彰)

有功章 原 敏明 副理事長 ※過去の受章者は別頁資料参照

- ・長野県相撲連盟

栄光章

神山 優輔(第102回全国高等学校相撲選手権大会 80kg未満級 第5位)

金田 美緒(第22回小中学生相撲木曽大会 中学生女子の部 優勝)

◇育成・普及部

- ・ジュニア強化、交流練習の開催(強化部と連携)
- ・オンライン会議の実施による指導者間の情報交換

◇強化部

- ・ジュニア強化練習の開催(普及部、国スポ委員会と連携)
- ・国スポ・インターハイ等に向けての選手強化と大会参加

- ・各学校、各クラブでの練習
- ・国スポ強化選手県外遠征（近畿大学）
- ・日本スポーツ協会公認指導員（コーチ1）資格の取得
渡辺亮・渡辺拓（2名）

◇審判部

- ・日本相撲連盟公認審判員講習の実施
- ・（公財）日本相撲連盟公認審判員 ①取得 なし ②更新12名
- ・有段者の育成（本年度取得者 2名）
 - 伍段（1名）：清水 里香
 - 四段（1名）：横内 亮一
 - 参段（名）：
 - 貳段（名）：
 - 初段（名）：

◇競技部

- ・全日本小学生相撲優勝大会北信越大会への選手選考・派遣
- ・競技会規程の共通理解

◇事務局

- ・会員への働きかけと所属感の育成→会報の発行NO. 35、36（4月発行予定）
- ・会費、賛助会費の徴収と集約
- ・日本相撲連盟、県国スポ準備室、県スポーツ協会ほか関係団体との連携
- ・コンプライアンス研修会の開催
- ・連盟ホームページの更新

◇国スポ推進委員会

- ・国スポ強化練習（強化部と連携）
- ・長野県小学生相撲選手権大会啓発ポスター配布
- ・県内クラブ募集チラシ配布
- ・大学生の勧誘と視察
- ・国スポ推進委員会の開催

【◎:想定以上の成果 ○:想定どおりの成果 △:想定以下の成果 無印:取り組みなし】

部	年度	目標	取組
総務部	R5	会員及び財源の確保と組織の充実	会員増 賛助会員の確保 組織の充実(適材適所) 事務局との連携 優秀選手の表彰 功労者の表彰 総務部業務の把握と遂行 会長・副会長の確保
	R6	会員及び財源の確保と組織の充実	会員増 賛助会員の確保 組織の充実(適材適所) 事務局との連携 優秀選手の表彰 功労者の表彰 総務部業務の把握と遂行 会長・副会長の確保
	R7		
	R8		
	R9		
育成・普及部	R5	各クラブチームの充実	クラブ員(男女)の確保 交流練習の実施 指導者の情報交換 保護者の協力 ジュニア育成方針を基にした指導者の資質向上 安全に配慮し、楽しい相撲(練習)の考案 小中学生強化練習(県内外)実施 マスコミ・SNS等を使った相撲情報発信
	R6	クラブ員(男女)の確保(スカウトの仕組みづくり)	指導者の情報交換会 保護者との連携(練習会・食事会企画) 指導者の情報交換 外部機関(JC/市町村(教育機関)との連携 ジュニア交流練習と素人への相撲体験教室実施
	R7		
	R8		
	R9		
強化部	R5	各年代全国入賞	5年強化計画作成 指導者の資質・技術向上 モチベーションの維持・向上 小学生強化(強化指定練習) 中学生強化(合同練習・遠征合宿) 高校生強化(合同練習・遠征合宿) 社会人強化(合同練習) 小～社会人の連携(GW合同練習)
	R6	各年代全国入賞	5年強化計画作成 指導者の資質・技術向上 モチベーションの維持・向上 小学生強化(強化指定練習) 中学生強化(合同練習・遠征合宿) 高校生強化(合同練習・遠征合宿) 社会人強化(合同練習) 小～社会人の連携(GW合同練習)
	R7		
	R8		
	R9		

令和6年度 主な大会の成績（ブロック大会以上）

☆一般の部

回数	大会名	結果						出場選手・9位以下成績内訳
		優勝	2位	3位	4位	5～8位	9位以下	
78	国民スポーツ大会						予選敗退	渡辺拓・渡辺亮・高橋 個人戦: 高橋 2回戦敗退
71	西日本実業団						予選敗退	団体二部 ホクトチーム
53	選抜社会人相撲選手権大会						予選敗退	渡辺拓・渡辺亮・本庄
60	北信越相撲選手権					長野県		青年: 濱・倉田・渡辺溪
					長野県			成年: 渡辺亮・渡辺拓・本庄
						倉田		青年個人戦

☆高校の部

回数	大会名	結果						出場選手・9位以下成績内訳
		優勝	2位	3位	4位	5～8位	9位以下	
78	国民スポーツ大会						予選敗退	山岸(更級農)伊藤・吉本・神山・下原(木曽青峰) 個人戦: 山岸 1回戦敗退
102	全国高校総体						予選敗退	木曽青峰高
							決勝T2回戦敗退	無差別 吉本(木曽青峰)
						神山(青峰)	予選敗退	無差別 伊藤・市川(木曽青峰) 80kg未満級
							1回戦敗退	100kg未満級 吉本(木曽青峰)
107	金沢大会						ベスト32 予選敗退	木曽青峰高 更級農業高
73	十和田大会						予選敗退	更級農業高
76	全国新人大会						予選敗退	木曽青峰高
							2回戦敗退	無差別 吉本斗羽(木曽青峰)
							1回戦敗退	無差別 千邑拓夢・澤口広(木曽青峰)
							1回戦敗退	80kg級 畠山瑛太(更級農業)
							1回戦敗退	100kg級 千邑拓夢(木曽青峰)
60	北信越相撲選手権				長野県			少年: 伊藤・吉本・神山・市川・下原

☆中学校の部

回数	大会名	結果						出場選手・9位以下成績内訳
		優勝	2位	3位	4位	5～8位	9位以下	
35	全国都道府県						予選敗退	長野県：石黒・寺西・伊藤
						中村祐		軽量級
53	全国中学校						ベスト16	丘中
							決勝T2回戦敗退	寺西(松尾)・中村祐(丘中)
							予選敗退	伊藤(長野)
45	中部日本				木曽町中			
			中村圭 (丘中)				ベスト8 ベスト16	中村祐(丘中) 寺西(松尾)
45	北信越					ベスト8※右欄		丘中・長野市相撲ク
							予選敗退	木曽町中・大桑中
			渋沢 (長野)	小川 (木曽町中)				軽量級
			藤懸 (大桑中)			中村圭 (丘中)		中量級
22	木曽		中村圭 (塩尻)	吉澤 (長野)				

☆小学校の部

回数	大会名	結果						出場選手・9位以下成績内訳
		優勝	2位	3位	4位	5～8位	9位以下	
6	北信越選手権大会				長野			長野県：白鳥(塩尻)・渋沢(長野)・今泉(佐久)
37	JOC北信越		今泉 ⑥(佐久)	白鳥 ④(塩尻)		澤守 ⑥(木曽)		
37	JOC全国						3回戦敗退 2回戦敗退	今泉 白鳥
22	木曽			朝倉 ②(磨ヶ根)				

☆女子相撲の部

回数	大会名	結果					出場選手・9位以下成績内訳
		優勝	2位	3位	5～8位	9位以下	
15	全日本女子岐阜			野地 (和合小) 山崎 (昭和和) 金田 (穂ヶ丘中)			小学4年生以下 35kg以上 小学6年生 60kg以上 中学生 軽量級
27	全日本小学生女子		山崎 (長野)				小学6年生 60kg以上
21	全日本中学生女子			金田 (松尾)			中学生 軽量級
22	木曽	金田美緒 中②(松尾)	山崎 ⑥(長野)	松田 寺西 ⑤(長野) 中①(松尾)			

令和6年度 賛助会員名簿

★新規会員

番号	企業名	長野	長野	松本	塩尻	その他
	企業名	企業名	企業名	企業名	企業名	企業名
		口数	口数	口数	口数	口数
1	おおさわ商店	有限会社高井製作所(大相模カンダダー監製)	関フオレストコーポレーション	株式会社アルプスピアホーム	安藤敏治	赤穂支部
2	株式会社オオハタスポーツ	(株)アネックス企画	曉商事	株式会社エフケーケー	(株)ウエスト松本企画	倉田和茂
3	株式会社加藤組	株式会社井上産業		唐沢内科小児科医院	王瀬グループ	水上竹善
4	上村一夫	岩田商事		三枝塗料株式会社	原田裕一・鈴子	駒ヶ根支部
5	株式会社木曾営業	内田商事		株式会社武重商会	藤森 敏行	そらいろのたね・成田彰
6	木曾相模連盟	(株)エーシーエ設計		日本料理 ゆざわ	株式会社萬作商事	多力鍼灸院
7	(有)駒商会	株式会社M&M・エコハウジング		(株)テレビ松本ケーブルビジョン	水澤整骨院	飯田支部
8	(有)鈴木商店	大司産業株式会社		丸谷工業	株式会社山加萩村漆器店	関口接骨院(飯田)
9	高木翔夢	株式会社 順達		餃子の店		関口接骨院湯田サービス
10	高木二千翔	神福建設株式会社長野支店				城下 中島建築
11	高木飛翔	久米田秀光	東信			
12	株式会社高沢モーターズ	倉石建材	企業名			
13	千島工務店	東進造園(株)	上田土地建物株式会社			
14	ちやんご辰乃家	株式会社 広和	長野県大相模八角会			
15	長生館 勝野鍼灸院	佐藤工業株式会社長野営業所	同法書士 義経智矢事務所			
16	古野研磨	サンコー特機株式会社	YANAGIDA株式会社			
17	マルトシ生鮮食品館	昭和電機産業株式会社				
18	水野 悟	有限会社 清庫石油				
19	田中屋	株式会社セリタ				
20	重野IPガス	綜合地質コンサルタント株式会社				
21	田代幸子	大和精工株式会社				
22	★(有)畑中建設	株式会社高見澤 建設事業部				
23	★丸中山荘	株式会社 タケモト				
24		塚田建材				
25		(株)最格商会				
26		長野市相模連盟				
27		長野相模連盟				
28		長野東海総合保険企画				
29		株式会社日創				
30		日立建機日本(株)長野支店(営業所)				
31		日立建機日本(株)長野南支店(営業所)				
32		広瀬建材				
33		株式会社 蔵栄				
34		株式会社ふるさと石産				
35		ミサワホーム甲信株式会社				
36		菅澤木材産業株式会社				
37		三葉機械リース株式会社				
38		(株)木商				
39		(株)安川工務店				
40		ホクト株式会社				
41		(株)伊藤建築設計事務所				
42		塚田造園				
43		村井会計事務所				
44		善光寺宿坊 淵之坊				
45		(公財)倉石地域振興財団栗田病院				
46		和田産業株式会社				
47		R&Cながの青果				
48		山本食品株式会社				
49		田中産業株式会社				
50		フロンティアスピリット(EPS)				
21		50	3	9	8	3
合計		94	0	600,000	0	0

令和6年度決算報告書

収入合計	8,518,744
支出合計	8,464,262
差引残高	54,482

収入の部

項目	決算額	予算額	比較	付記
会費・登録料	2,247,900	1,500,000	747,900	会費 2,070,900 登録料 177,000
補助金	5,503,054	5,700,000	△ 196,946	長野国スポ特別強化事業 3,450,000 長野国スポ指導者養成事業 125,840 スポーツ振興(スポーツ教室) 0 県大会共催負担金 30,000 国スポ派遣費 1,636,570 都道府県中学大会 0 津幡大会補助 55,600 全日本小学生(北信越より) 5,000 競技役員等養成事業 200,044
諸収入	662,260	744,470	△ 82,210	審判更新・取得料 24,000 県審判料 43,000 会費証 2,000 段位取得費 165,000 前年度会費未収金 203,000 北信越協議会旅費 20,000 国スポ激励金 90,000 強化練習会費、募金、利息等 115,260
繰越金	105,530	105,530	0	
合計	8,518,744	8,050,000	468,744	

支出の部

項目		決算額	予算額	比較	付記
事業費		6,395,950	5,850,000	545,950	
	国スポ関係	2,000,146	1,500,000	500,146	国スポ選手関係・佐賀県開催
	北信越関係	630,594	400,000	230,594	石川県開催
	大会開催関係	378,566	550,000	△ 171,434	県大会(国スポ・都道府県予選) 101,566 県小学生大会 77,000 中部日本大会 200,000 その他 0
	講習会関係	101,638	100,000	1,638	講習会参加
	強化合宿・大会遠征関係	3,106,664	3,150,000	△ 43,336	中高社会人強化合宿・練習 2,170,804 西日本実業団 266,240 津幡大会 56,855 都道府県中学大会 152,015 全日本小学生大会 115,320 北信越小学生大会 0 JOC北信越小学生大会 294,050 ジュニア強化練習 0 スポーツ教室 41,880 高校遠征 9,500
	国スポ準備関係	178,342	150,000	28,342	佐賀国スポ視察
	分担金	383,800	415,000	△ 31,200	日本相撲連盟 100,000 北信越相撲協議会 140,000 県スポ協 138,800 日本女子相撲連盟 5,000
登録料	登録料	205,000	230,000	△ 25,000	日本相撲連盟会員登録料
事務費		1,047,442	1,300,000	△ 252,558	
	会議費	129,163	250,000	△ 120,837	総会、常任理事会、国スポ推進委員会等
	旅費	263,301	400,000	△ 136,699	北信越協議会、東日本リーグ戦等
	通信費	128,583	150,000	△ 21,417	切手、はがき、ZOOMアカウント料等
	需用費	161,781	100,000	61,781	紙、事務用品、印刷代、県小学生大会ポスター印刷代等
	事務局費	364,614	400,000	△ 35,386	広告料、全日本大会入場券、事務使用料、慶弔費、番付等、振込手数料、IB使用料等
予備費	予備費	432,070	255,000	177,070	段位審査料、審判更新料、珠洲市相撲連盟義援金・公認指導者資格取得講習
合計		8,464,262	8,050,000	414,262	

会計監査報告書

令和6年度本会計決算書並びに関係帳簿及び証拠書類を審査した結果、計数・内容とも正確であることを認定します。

令和7年 4月 4日

監事 木下 大輔 印

古畑 伸一 印

(個人情報保護のため押印省略)

1 基本方針（中長期基本計画）

長野県相撲連盟は、「相撲を通して人づくり・笑顔づくり」を基本理念（目的）とし、県内の「相撲の普及」「相撲の競技力の向上」「第82回国民スポーツ大会相撲競技の成功」を目標に据え、その実現に向けて組織の充実と財源の確保に努め、加盟支部及び長野県高等学校体育連盟相撲専門部、長野県中学校体育連盟相撲専門委員会と連携・協力して、諸事業を積極的に推進していく。

- ・全国・ブロック大会に監督、コーチ、選手等を派遣し、入賞を目指すとともに、全国・ブロックでの大会等を通して、交流や情報収集を行い、本県の相撲競技の普及と競技力の向上を図る。
- ・第82回国民スポーツ大会（2028年・令和10年長野県開催）の開催に向け、人づくりと組織の確立・機能化を基盤として、大会の「成功」、地元開催での「入賞」、二巡目が「出発点」を目指す。また、会場の木曽町との連携を図る。
- ・会員確保に努め、組織の拡充と財源の確保を図る。
- ・会員心得、ジュニア育成基本方針を遵守し、事業推進と指導の健全化を徹底する。

2 事業計画

第82回国民スポーツ大会に向け各部業務の明確化による業務分担の実践と適材適所の人員配置。

第三次5年計画に基づき、各部の目標に向けて、事業を確実に推進する。（3年目）※次頁参照

（1）総務部

- ・会員の確保に関する事業
- ・財源の確保に関する事業
- ・表彰に関する事業
- ・第82回国民スポーツ大会に向けた競技会役員の配置に関する検討

（2）育成・普及部

- ・相撲の普及と振興に関する事業
- ・ジュニア交流練習の実施
- ・クラブ員確保に関する事業
- ・ジュニアの育成に関する事業
- ・指導者の連携と育成・資質の向上に関する事業

（3）強化部

- ・競技力の向上に関する事業
- ・選手の強化に関する事業
- ・国スポ等への代表選手選定及び派遣に関する事業
- ・指導者の技術と資質の向上に関する事業

（4）競技部

- ・競技運営に関する事業
- ・施設、用具の維持と管理の事業
- ・指導者及び選手の資質とマナーの向上に関する事業
- ・第82回国民スポーツ大会に向けた競技会役員の配置に関する検討

（5）審判部

- ・審判員の養成及び資格の認定に関する事業
- ・審判講習会の開催に関する事業
- ・県外大会への審判員の派遣に関する事業
- ・段位の取得に関する事業
- ・第82回国民スポーツ大会に向けた競技会役員の配置に関する検討

（6）事務局

- ・「相撲ながの」発行及び広報
- ・ホームページに関する事業
- ・会員登録に関する事業
- ・上部組織との連携と調整に関する事業
- ・2028長野国スポの準備に関する事業
- ・各部業務の明確化と事務の効率化・ガバナンスコード、セクハラ、パワハラ等に関する対応

（7）国スポ推進委員会

- ・長野国スポに向けた強化及び選手確保・育成に関する事業（強化部、育成・普及部と連携）
- ・長野国スポに向けた連盟内の体制強化に関する事業（事務局と連携）

長野県相撲連盟 第三次5年計画(R5～ 3年目)

育成・普及部			総務部			強化部		
取組 指導者の情報交換会	取組 小中学生強化練習実施	取組 保護者との連携	取組 会長・副会長の確保	取組 会員増	取組 賛助会員の確保	取組 5年強化計画作成	取組 社会人の強化(合同練習)	取組 高校強化(遠征・合宿)
取組 外部機関との連携	目標 クラブ員(男女)確保(スカウトの仕組みづくり)	取組 安全に配慮し、楽しい相撲の考案	取組 総務部業務の把握と遂行	目標 会員及び財源確保と組織の充実	取組 組織の充実(適材適所配置)	取組 指導者資質・技術指導向上	目標 各年代全国入賞	取組 中学強化(合同練習・遠征合宿)
取組 ジュニア交流練習と素人への相撲体験教室実施	取組 ジュニア育成方針を基にした指導者の資質向上と確保	取組 マスコミ・SNS等を使った相撲情報発信	取組 功労者の表彰	取組 優秀選手の表彰	取組 事務局との連携	取組 モチベーションの維持・向上	取組 小～社会人の連携(GW合同練習)	取組 小学生強化(強化指定練習)
審判部			事務局			競技部		
取組 審判員の育成・大会での審判団の編成	取組 審判講習会の実施(日相連との連携)	取組 各大会後の課題の確認	取組 各大会派遣と結果の集約	取組 「相撲ながの」年2回発行 ホームページの管理	取組 国スポ派遣と情報収集	取組 競技会規定の理解と遵守、会員への伝達	取組 土俵規定の理解と土俵づくりの技術的知識・情報の伝達	取組 総務関係業務・競技関係業務の役割の明確化
取組 県外大会への派遣	目標 審判員の育成と審判技術の向上	取組 選手・監督への指導	取組 事務の効率化	目標 各部業務分担の明確化と事務局業務の効率化	取組 2028長野国スポの準備	取組 迅速かつ公平な競技会運営	目標 迅速確実な競技会運営と後継者育成	取組 後継者確保・育成
取組 審判幹事の育成	取組 段位取得の推進(四段以上)	取組 公認審判の申請(段位取得と合わせ)	取組 上部組織との連携・情報収集	取組 計画的な予算執行と会計ルールの周知徹底	取組 各補助事業の周知と活用	取組 競技会場でのモラルマナー教育	取組 競技会準備・片づけの効率化、分担協力体制の構築	取組 競技会の反省を改善する機会の確保

○年度成績等

年度	小学生		中学生		高校生	一般
	会員数	成績	会員数	都道府県成績	国スポ(国体)成績	
令和6年度	61名	全日本2名出場	31名	予選1勝4点敗退	予選2勝10点敗退	予選1勝4点敗退
令和5年度	43名	全日本1名出場(3位)	20名	予選1勝5点敗退	予選0勝2点敗退	ベスト16
令和4年度	43名	全日本2名出場	19名	ベスト16	予選0勝4点敗退	予選0勝1点敗退
令和3年度	64名	中止	33名	中止	中止	中止
令和2年度	64名	中止	39名	ベスト16	中止	中止
令和元年度	88名	全日本1名出場	45名	予選0勝2点敗退	予選1勝8点敗退	ベスト16
平成30年度	70名	全日本2名出場	31名	予選0勝1点敗退	予選0勝3点敗退	ベスト16
平成29年度	83名	全日本1名出場	31名	予選2勝6点同点決勝敗退	予選2勝9点敗退・個人32	予選1勝4点敗退
平成28年度	54名	全日本1名出場	38名	予選2勝5点敗退	ベスト16・個人3・4位	ベスト16
平成27年度	60名	全日本1名出場	33名	予選2勝5点敗退	予選1勝5点敗退	予選2勝4点敗退
平成26年度	74名	全日本2名出場	30名	予選1勝2点敗退	予選2勝10点敗退	予選1勝4点敗退
平成25年度	91名	全日本0名出場	29名	ベスト16	5位入賞	予選1勝4点敗退
平成24年度	77名	全日本2名出場	24名	ベスト16	ベスト16・個人5位	予選1勝3点敗退

○令和7年度の主な選手

			R7	R8	R9	R10
高校生	3年	吉本(塩尻) 矢澤(松尾)	○			
	2年	千邑、澤口(木曽)	○	○		
	1年	藤懸、大畑、舟島(大桑)伊藤、滝澤(長野)石黒、中村祐(塩尻)	○	○	○	
中学生	3年	小川、千邑(木曽)山崎(長野ク)中村圭(塩尻ク)		○	○	○
	2年	吉澤、太田(長野)上条、米山(塩尻)渋谷(長野)			○	○
	1年	澤守(木曽)児玉(長野)秋山(塩尻)筒井(松尾)				○
小学生	6年	杉原(木曽)鮎澤(塩尻)渋谷、森角(佐久)岩間(南木曽)				
	5年	藤谷(木曽)田上晴(大桑)太田(長野)北原(塩尻)筒井(松尾)				
	4年					
大学生	4年	下島和也 高橋透真(東農大)	△	○	○	○
	3年	北村優太 下島朋也(東農大)	△	△	○	○
	2年	佐々木英人 原直仁(東洋大) 竹内恵(東農大)	△	△	△	○
	1年	伊藤凜空(東農大) 下原登希(国士館)	△	△	△	△
青年		倉田 諭 水上竹善 渡辺溪叶 濱 瑠樹 狩戸愛哉				
成年		松原康太 渡辺 亮 渡辺 拓 山内裕太 横内亮一 本庄優介				

△大学生枠1名参加可

公益財団法人日本相撲連盟 主要大会
令和7年(2025年)

	月 日	曜日	回数	大会 名	場 所		時間
1	4月13日	日	13	国際女子相撲選抜堺大会	大阪府	堺市大浜公園相撲場	10:00
2	4月29日	火祝	42	全日本大学選抜相撲宇和島大会	愛媛県	宇和島市総合体育館大競技場	9:00
3	5月3日	土祝	64	全国大学選抜相撲宇佐大会	大分県	宇佐市総合運動場相撲場	9:00
4	5月5日	月祝	33	全国選抜大学・社会人対抗相撲九州大会	福岡県	福岡久山相撲場	9:00
5	5月10日	土	75	西日本学生相撲新人選手権大会	大阪府	堺市大浜公園相撲場	10:00
6	5月11日	日	76	東日本学生相撲新人選手権大会	東京都	靖国神社相撲場	9:00
7	5月11日	日	4	全日本相撲個人体重別選手権大会	東京都	靖国神社相撲場	11:00
8	5月18日	日	109	高等学校相撲金沢大会	石川県	石川県卯辰山相撲場	8:00
9	5月25日	日	61	全国選抜大学・実業団対抗相撲和歌山大会	和歌山県	和歌山県営相撲場	9:00
10	6月1日	日	99	西日本学生相撲選手権大会	大阪府	堺市大浜公園相撲場	10:00
11	6月8日	日	104	東日本学生相撲選手権大会	東京都	靖国神社相撲場	9:00
12	6月15日	日	11	全国女子相撲選抜ひめじ大会	兵庫県	姫路市網干南公園相撲場	9:00
13	6月29日	日	52	西日本実業団相撲選手権大会	大阪府	堺市大浜公園相撲場	9:00
14	6月29日	日	12	全国学生女子相撲選手権大会	東京都	日本大学相撲道場	13:00
15	7月6日	日	63	東日本実業団相撲選手権大会	岩手県	八幡平市松尾相撲場	9:00
16	7月6日	日	85	西日本選抜学生相撲大会	大阪府	堺市大浜公園相撲場	10:00
17	7月20日	日	15	全日本大学選抜相撲金沢大会	石川県	石川県卯辰山相撲場	9:00
18	7月20日	日	16	全日本女子相撲岐阜大会	岐阜県	岐阜メモリアルセンター相撲場	9:30
19	7月27日	日	52	東日本学生相撲個人体重別選手権大会	東京都	靖国神社相撲場	9:00
20	7月27日	日	50	西日本学生相撲個人体重別選手権大会	大阪府	堺市大浜公園相撲場	10:00
21	8月3日	日	54	全国選抜社会人相撲選手権大会	石川県	津幡町常設相撲場	9:00
22	8月3日	日	36	全国都道府県中学生相撲選手権大会	大阪府	堺市大浜公園相撲場	9:00
23	8月8日～10日	金～日	103	全国高等学校相撲選手権大会	鳥取県	ヤマタスポーツパーク鳥取県民体育館	9:00
24	8月10日	日	40	わんぱく相撲全国大会	東京都	ひがしんアリーナ(墨田区総合体育館)	9:00
25	8月14日	木	60	全日本大学選抜相撲十和田大会	青森県	十和田市相撲場	9:00
26	8月15日	金	74	全国高校相撲十和田大会	青森県	十和田市相撲場	8:30
27	8月20日・21日	水・木	55	全国中学校相撲選手権大会	熊本県	ecowin宇土アリーナ	8:30
28	8月24日	日	63	全国教職員相撲選手権大会	青森県	十和田市相撲場	9:00
29	8月31日	日	50	全国学生相撲個人体重別選手権大会	東京都	靖国神社相撲場	12:00
30	9月7日	日	65	全国高校相撲宇佐大会	大分県	宇佐市総合運動公園相撲場	8:00
31	9月13日	土		アジア相撲選手権大会(男女)	タイ	タイ・バンコク	未定
32	9月13日・14日	土・日		世界ジュニア相撲選手権大会(男女)	タイ	タイ・バンコク	未定
33	9月13日・14日	土・日		世界相撲選手権大会(男女)	タイ	タイ・バンコク	未定
34	9月14日	日	73	全国選抜大学・実業団相撲刈谷大会	愛知県	刈谷市体育館特設相撲場	9:00
35	9月20日・21日	土・日	74	東日本学生相撲リーグ戦	東京都	靖国神社相撲場	10:00
36	9月21日	日	67	全日本実業団相撲選手権大会	和歌山県	和歌山県営相撲場	9:00
37	9月21日	日	6	わんぱく相撲女子全国大会	青森県	八戸市体育館(予定)	9:00
38	9月29日～10月1日	月～水	79	わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025 第79回国民スポーツ大会	滋賀県	長浜バイオ大学ドーム	9:00
39	10月12日	日	28	全日本小学生女子相撲大会	京都府	京都市武道センター	9:30
40	10月12日	日	22	全日本中学生女子相撲大会	京都府	京都市武道センター	9:30
41	10月12日	日	30	全日本女子相撲選手権大会	京都府	京都市武道センター	9:30
42	未定	未定	22	全国少年相撲選手権大会	東京都	未定	未定
43	11月1日・2日	土・日	103	全国学生相撲選手権大会	大阪府	堺市大浜公園相撲場	10:00
44	11月30日	日	74	全日本相撲選手権大会	東京都	両国国技館	10:30
45	11月30日	日	38	全日本小学生相撲優勝大会	東京都	両国国技館	13:30
46	8年3月14・15日	土・日	77	全国高等学校相撲選抜大会	高知県	春野総合運動公園相撲場	14日 8:30 15日 9:00

1 県内大会 太字:主催事業

期日	曜	回	大会名	主催	場所
4	27	日	23 小・中学生相撲木曾大会	木曾相連	木曾町 木曾町相撲場
6	8	日	29 長野県小学生相撲選手権大会	○	長野市 南長野運動公園総合運動場相撲場
6	15	日	23 長野県中学生相撲選手権大会兼	○	塩尻市 塩尻市民体育館併設相撲場
			36 都道府県中学生相撲選手権大会県予選会		
			103 高校総体長野県予選会		
			79 国民スポーツ大会県予選会・少年の部一次予選会		
			12 長野県中学生女子相撲選手権大会		
6	22	日	8 長野県女子相撲選手権大会	○	長野市 南長野運動公園総合運動場相撲場
			7 わんぱく相撲長野県大会	○	
7	6	日	64 長野県中学校総合体育大会相撲競技	中体連	木曾町 木曾町相撲場
7	12	土	国スポ少年の部二次予選会	○	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター
8	10	日	47 中部日本選抜中学生相撲大会	木曾町他	木曾町 木曾町相撲場
9	23	火	45 長野県中学校新人相撲大会	中体連	木曾町 木曾町相撲場
11	8	土	長野県高等学校新人体育大会相撲競技大会	高体連	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター

2 県外大会

期日	曜	回	大会名	県連派遣	場所
4	13	日	13 国際女子相撲選抜堺大会		大阪府 堺市大浜公園相撲場
5	18	日	109 高等学校相撲金沢大会(副審派遣)	審判○	石川県 石川県卯辰山相撲場
6	15	日	11 全国女子相撲選抜ひめじ大会		兵庫県 網干南公園相撲場
6	29	日	52 西日本実業団相撲選手権大会		大阪府 堺市大浜公園相撲場
7	20	日	15 全日本女子相撲岐阜大会		岐阜県 岐阜メモリアルセンター相撲場
7	27	日	31 北信越少年相撲選手権大会	○	石川県 珠洲市緑丘中学校相撲場
8	3	日	54 全国選抜社会人相撲選手権大会	○	石川県 津幡町常設相撲場
8	3	日	36 全国都道府県中学生相撲選手権大会	○	大阪府 堺市大浜公園相撲場
8	7	木	46 北信越中学校総合競技大会		福井県 福井県立武道館
8	8~10	水~金	103 全国高等学校相撲選手権大会		鳥取県 ヤマハスポーツ鳥取県体育館
8	10	日	40 わんぱく相撲全国大会		東京都 国技館
8	15	金	74 高校相撲十和田大会		青森県 十和田市相撲場
8	20~21	土~日	55 全国中学校相撲選手権大会		熊本県 ecowin宇土アリーナ
8	31	日	61 北信越相撲選手権大会	○	富山県 射水市グリーンパークだいもん相撲場
			14 北信越女子相撲大会		
9	20~21	土~日	74 東日本学生相撲リーグ戦(主審派遣)	審判○	東京都 靖国神社相撲場
9	21	日	5 わんぱく相撲女子全国大会		青森県 八戸市体育館
9	29~10/1	月~水	79 国民スポーツ大会		滋賀県 長浜バイオ大学ドーム
10	5	日	7 北信越小学生相撲選手権大会	○	石川県 石川県立武道館屋内相撲場
			28 全日本小学生相撲優勝大会北信越大会		
10	12	日	30 全日本女子相撲選手権大会	○	京都府 京都市武道センター
			22 全日本中学生女子相撲選手権大会		
			28 全日本小学生女子相撲選手権大会		
11	30	日	74 天皇杯全日本相撲選手権大会	○	東京都 両国国技館
			38 全日本小学生相撲優勝大会		
3	14~15	土~日	77 全国高等学校相撲選抜大会		高知県 春野総合運動公園相撲場

3 講習会

期日	曜	回	講習会名	場所
4	19	土	日本相撲連盟公認審判員講習会・コンプライアンス研修会	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター

4 強化合宿・練習・遠征

期日	曜	事業内容	担当	場所
4	19・20	土・日 国スポ強化合宿①・19日:R10国スポ①	強・普・国	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター
5	3・4	土・日 国スポ強化合宿②・3日:R10国スポ② 4日:小学生①	強・普・国	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター
7	12・13	土・日 国スポ強化合宿③・12日:R10国スポ③ 13日:小学生②	強・普・国	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター
8	23・24	土・日 国スポ強化合宿④・24日:小学生③	強・普・国	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター
9	13・14	土・日 国スポ強化合宿⑤・14日:R10国スポ④・小学生④	強・普・国	長野市 南長野運動公園総合運動場相撲場
9	20・21	土・日 国スポ強化合宿⑥	強・普・国	長野市 南長野運動公園総合運動場相撲場
11	9	日 ジュニア交流練習① 県外クラブ招聘	普及部	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター
11	15・16	土・日 国スポ強化合宿⑦・15日:R10国スポ⑤ 13日:小学生⑤	強・普・国	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター
12	6・7	土・日 国スポ強化合宿⑧・6日:R10国スポ⑥ 7日:小学生⑥	強・普・国	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター
1	17・18	土・日 国スポ強化合宿⑨・17日:R10国スポ⑦ 18日:小学生⑦	強・普・国	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター
2	14・15	土・日 国スポ強化合宿⑩・14日:R10国スポ⑧ 15日:小学生⑧	強・普・国	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター
3	8	日 ジュニア交流練習② 県外クラブ招聘	普及部	木曾町 木曾町総合トレーニングセンター

5 会議等

期日	曜	回	会議名等	場所
4	6	日	長野県相撲連盟総会・コンプライアンス研修会	塩尻市 塩尻総合文化センター
5		1	常任理事会 段位審査会・コンプライアンス研修会	塩尻市 塩尻総合文化センター
5	17	土	北信越相撲協議会総会・競技委員会・段位審査委員会	石川県 金沢市
6	8	日	理事会	塩尻市 塩尻市民体育館併設相撲場
8	30	土	北信越相撲協議会理事会・競技委員会・段位審査委員会・懇親会	富山県
9	21	日	国スポ激励会	長野市 南長野運動公園総合運動場相撲場
9	29	月	日本相撲連盟各県代表者会議	滋賀県 長浜バイオ大学ドーム
10		2	常任理事会 段位審査会・コンプライアンス研修会	塩尻市 塩尻総合文化センター
3		3	常任理事会 段位審査会・コンプライアンス研修会	塩尻市 塩尻総合文化センター

6 その他

期日	曜	回	事業内容	備考
10月中旬			「相撲ながの」No. 35発行	
3月下旬			「相撲ながの」No. 36発行	

参考 各支部で開催される大会予定

木曽支部

期日	曜	回	大会名	場所
5	11	日	52 少年相撲大桑大会	大桑村 大桑小学校相撲場
6	21	土	13 木曽町相撲大会(小学生)	木曽町 木曽町相撲場
6	27	金	52 木曽福島相撲大会(中学生)	木曽町 木曽町民相撲場
9	23	火		木曽町 木曽町相撲場
11			木曽郡相撲選手権大会	木曽町 木曽町相撲場
			木曽町武道大会	木曽町 木曽町総合トレーニングセンター

長野支部

期日	曜	回	大会名	場所
5	25	日		長野市 南長野運動公園総合運動場相撲場
10	13	月	46 わんぱく相撲南長野場所・わんぱく相撲女子長野場所 長野市小学生相撲選手権大会	長野市 南長野運動公園総合運動場相撲場

塩尻支部

期日	曜	回	大会名	場所
5	25	日		塩尻市 塩尻市民体育館併設相撲場
7	19	土	わんぱく相撲中信場所・わんぱく相撲女子中信場所 市民体育祭夏季大会	塩尻市 塩尻市民体育館併設相撲場
10	11	土	市民武道祭	塩尻市 塩尻市民体育館併設相撲場

松本支部

期日	曜	回	大会名	場所
12			松本市民体育大会 松本武道祭	

東信支部

期日	曜	回	大会名	場所
6			塩田西小学校相撲大会 わんぱく相撲佐久場所・わんぱく相撲女子佐久場所	上田市 塩田西小学校 佐久市 長野県立武道館

飯田支部

期日	曜	回	大会名	場所
5				飯田市 松尾小学校
12			春季わんぱく相撲飯伊場所・わんぱく相撲女子飯伊那場所 清水里香杯	飯田市 松尾小学校
3			松尾ミニ大会	飯田市 松尾小学校

上伊那支部

期日	曜	回	大会名	場所
7	12			駒ヶ根市 駒ヶ根市営相撲場
			駒ヶ根高原小学生相撲大会	

その他

期日	曜	回	大会名	場所
5				諏訪市 諏訪大社下社秋宮八幡山土俵
			わんぱく相撲諏訪圏大会	

令和7年度 予算書(案)

収入合計 7,870,000

支出合計 7,870,000

差引残高 0

収入の部

項目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	比較	付記
会費・登録料	1,900,000	1,500,000	400,000	会費 1,700,000 登録料 200,000
補助金	5,371,000	5,700,000	△ 329,000	長野国スポ大会特別強化事業(国スポ準備課) 3,681,000 長野国スポ競技役員等養成事業(国スポ準備課)【開催準備活動事業】 210,000 長野国スポ競技役員等養成事業(国スポ準備課)【県内講習会等開催事業】 50,000 長野国スポ指導者養成事業(国スポ準備課) 100,000 スポーツ振興事業(県スポ協) 40,000 県大会共催負担金(県スポ協) 30,000 津幡大会(参加補助) 50,000 全日本小学生大会(参加補助) 10,000 国スポ(滋賀県開催:県スポ協) 1,200,000
諸収入	544,518	744,470	△ 199,952	県審判更新料等 0 前年度会費等未収金 300,000 北信越協議会旅費補助 30,000 段位審査・審判更新料 110,000 強化練習会費・激励金等 104,518
繰越金	54,482	105,530	△ 51,048	
合計	7,870,000	8,050,000	△ 180,000	

支出の部

項目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	比較	付記
事業費	5,790,000	5,850,000	△ 60,000	
国スポ関係	1,200,000	1,500,000	△ 300,000	滋賀県開催
北信越関係	400,000	400,000	0	富山県開催
大会開催関係	380,000	550,000	△ 170,000	中部日本大会 100,000 県大会 (国スポ・都道府県等予選) 150,000 県小学生大会 100,000 その他 30,000
講習会・指導者養成関係	170,000	100,000	70,000	日本相撲連盟主催審判講習会 50,000 公認指導員資格取得 120,000
強化合宿・大会遠征関係	3,430,000	3,150,000	280,000	強化練習・合宿 1,800,000 県外遠征 300,000 社会人大会遠征 200,000 中学生大会遠征 200,000 小学生大会遠征 600,000 スポーツ教室 50,000
国スポ準備関係	210,000	150,000	60,000	滋賀国スポ視察
分担金				
分担金	395,000	415,000	△ 20,000	日本相撲連盟 100,000 北信越相撲協議会 140,000 県スポーツ協会 140,000 日本女子相撲連盟 15,000
登録料	290,000	230,000	60,000	
登録料	180,000	230,000	△ 50,000	日本相撲連盟役員・選手登録料
審判更新料	10,000	0	10,000	日本相撲連盟公認審判員更新料
段位審査料	100,000	0	100,000	段位取得審査料
事務費	1,100,000	1,300,000	△ 200,000	
会議費	200,000	250,000	△ 50,000	県総会、県常任理事会、北信越総会・理事会等
旅費	200,000	400,000	△ 200,000	北信越、県スポ協、審判派遣、講習会、大学生勧誘等
通信費	150,000	150,000	0	切手、はがき等
需用費	150,000	100,000	50,000	紙、事務用品等、ポスター印刷
事務局費	400,000	400,000	0	
予備費	295,000	255,000	40,000	
合計	7,870,000	8,050,000	△ 180,000	

確認事項①

選手の育成・普及について

- 1 12年目となる「ジュニア交流練習」、8年目となる「スポーツ教室」を継続する。
 - 1回目：木曽
 - 2回目：木曽（スポーツ教室①県スポ協スポーツ振興事業）
 - 3回目：木曽（スポーツ教室②県スポ協スポーツ振興事業）（県外クラブ招聘）
 - 4回目：木曽（県外クラブ招聘）
- 2 小学生相撲大会にからめて選手の発掘をする。特に低学年 ※ポスター作成
- 3 各学校を回り、大会前に相撲教室を開催する。
- 4 女子の育成を図る。
- 5 指導講習会の方針・計画・実施
- 6 相撲クラブのない地域への働きかけ

確認事項②

選手強化及び国スポ監督・コーチ・トレーナー・候補選手の決定について

- 1 選手強化
 - ・小学生・中学生・高校生・社会人の指導責任者を明確にし、各年代で全国・北信越大会入賞を目指す。**小中学生は各クラブ、学校を連盟として強化指定を行い強化していく。**
 - ・それぞれの指導者が連携して、「段階別選手強化」の目的と内容に従い、選手強化を進める。
 - (1) ジュニア（小高学年～中学生）選手の強化
 - ①都道府県大会入賞を目標とし、選手強化を進めていく。
 - ②ジュニアオリンピック北信越大会入賞を目標とし、選手強化を進めていく。
 - (2) 高校生の強化
 - ①北信越総合優勝を目標とし、選手強化を進めていく。
 - ②国スポ少年の部入賞、総合入賞を目標とし、選手強化を進めていく。
 - (3) 青年・成年の強化
 - ①北信越総合優勝を目標とし、選手強化を進めていく。
 - ②国スポ成年の部入賞、総合入賞を目標とし、選手強化を進めていく。
 - (4) 女子の強化
 - ①中学・高校での大会を継続し、選手強化を進めていく。

2 国スポ・北信越監督 コーチ・トレーナーの決定

総監督 田島大助 成年監督 横山雄大 少年監督 小林雄矢

コーチ 渡辺亮 トレーナー なし

3 国スポ少年の部候補選手

3年 吉本（木曽青峰） 矢澤（飯田 OIDE）

2年 澤口、千邑（木曽青峰）

1年 木曽青峰 更級農業

4 国スポ成年の部 候補選手

松原康太（ふるさと）、渡辺亮、山内裕太、渡辺拓、本庄優介、横内亮一

国スポ成年（大学生）候補選手

4年 下島和也、高橋透真（東農大）

3年 北村優太、下島朋也（東農大）

2年 佐々木英人、原直仁（東洋大）、竹内恵（東農大）

1年 伊藤凜空（東農大）・下原登希（国士館）

国スポ成年・北信越青年候補選手

倉田 諭（24）、水上竹善（23）、渡辺溪叶（23）濱 瑠樹（22）狩戸愛哉（21）

5 女子（一般）候補選手 なし

「段階別選手強化」について

長野県相撲連盟強化部

1. 目的

段階別とは小学校低学年、小学校高学年、中学校、高校の4段階のことをいう。
各校の指導者・各地区の指導者は選手強化の共通理解のもと、相撲競技人口を維持し
小・中・高の連携ある選手強化を図る。そして北信越相撲大会、全国相撲大会に
おいて入賞する選手を育てる。

2. 具体的練習内容

①～④の練習内容を基本に強化を行い、**※印の部分**を各段階の最終目標とする。

① 小学低学年（1～3年）の強化

高学年の練習内容を参考に初心者配慮しながら過度な負荷をかけない練習をする。

※四股、運び足、ぶつかりを中心に基礎トレーニング

② 小学高学年（4～6年）の強化（90分）

- | | | |
|-------|--|---|
| ・準備運動 | 首から足の先まで十分に行う。（ケガ防止のため） | |
| ・四股 | 30回を3セット | 相撲を取るための基本運動であるが集中力に欠ける場合があるので小分けにするのも有効。 |
| ・運び足 | 直線4本
直線から右へ4本
直線から左へ4本
直線から左右4本 | 相撲を取るなかで攻めにおける基本的な練習である。中腰の構えの重要性を理解させる。 |
| ・ぶつかり | 5本～10本 | 四股の構え、運び足の動きを基本に。実践に向けての押し（攻め）の練習。 |
| ・申し合い | 10番～20番 | 基礎練習をもとに学年毎、実力毎に実践練習をする。自分のスタイルで。 |
| ・整理運動 | 首から足の先まで十分に行う。（ストレッチ、柔軟も） | |

※中学の練習に耐えうる四股、運び足、ぶつかり（頭、脇の締め、中腰姿勢）、

まわしを取っての申し合い稽古

③ 中学校の強化（１２０分）

・準備運動	腕立て伏せ等筋トレも含める。
・四股	100 回
・運び足	前方、左右、ダッシュ、ジグザグ 30 分
・ぶつかり	全力で 10 番
・申し合い	20 番
・技の研究	左右四つ、前さばき、出し投げ、上手投げ、内掛け等。
・ぶつかり	全力で連続 5 往復
・整理運動	股割り（柔軟運動）も含める。

※まわしの切り方、筋力増強(体幹強化・スタミナ)、技の研究、自分に適した型づくり

④ 高校の強化（１５０分）

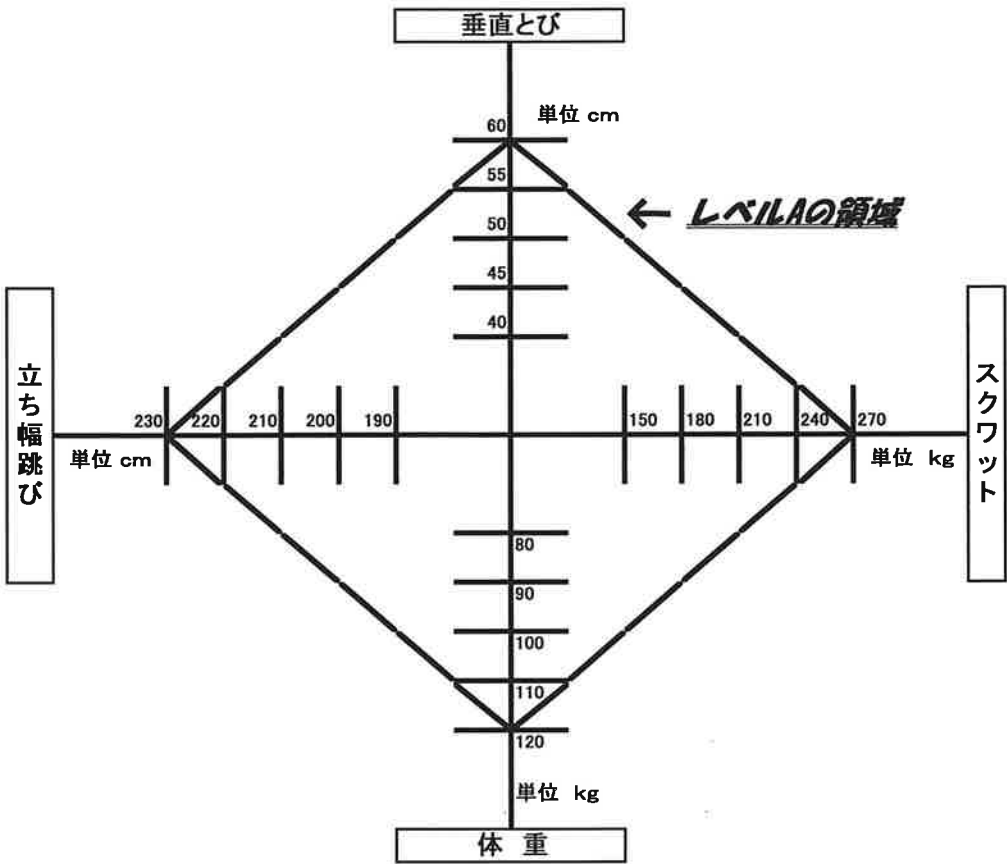
基本動作 ↓	・準備運動	ケガ防止のため入念に	
	・四股	100~200 回	腰割り・伸脚・中腰の構えも鍛錬する。
	・てっぼう	100~300 回	上半身の筋力を鍛える目的と手と足と腰の連動がうまくできるように。
基本技 ↓	・運び足	15 分	足の親指を地面から離さないように注意する。
	・押し	10 本	全力でぶつかり受け手は負荷をかける。
	・寄り	10 本	マワシを取って寄る、マワシを取らずに寄る方法で受け手は負荷をかける。
	・つり	10 本	マワシを取ってつり上げる。低くもぐる選手は担ぎ上げる。
実践練習 ↓	・前さばき	15 分	おっつけ・しぼり・いなし・巻き返し・はね上げの動作の反復練習と技の研究。
	・申し合い	15~20 番	基本技と前さばきを中心に実践する。
	・ぶつかり	5 往復	申し合い稽古が終わった直後、短時間に力を全て出しきる練習。
	・整理運動	股割り（柔軟運動）も含める。	

※連動技の研究、自分に適した型づくり、体力増強(体重増加)、コンディショニングづくり

3. 選手強化についての留意点

- ・相撲が嫌いになる、苦しいだけの練習にしない。
- ・首、腰、膝に過度な負荷をかけない練習に心掛ける。
- ・練習において選手・指導者・各校の先生・保護者の共通理解をもつ。
(何のためにこの練習をしているのか)
- ・体格の大きい者、強い者中心の練習にしない。(土俵を占領させない)
- ・体格の小さい者でも技の習得で互角に戦えるという考え方で。
- ・合宿等においてコンディショニングづくりのための栄養学、睡眠・休養の必要性などの勉強会も大事

全国大会入賞を目指すための参考資料（更級農業高校データ）



目標別分類	レベル
全国大会個人ベスト8位以上を目指す者	A
全国大会個人ベスト16～32を目指す者	B
全国大会個人32～64を目指す者	C
全国大会個人予選通過を目指す者	D

垂直とび	A	60cm以上
	B	55cm以上
	C	50cm以上
	D	45cm以上
立ち幅跳び	A	230cm以上
	B	215cm以上
	C	200cm以上
	D	185cm以上
スクワット	A	270kg or 体重の2.5倍
	B	240kg or 体重の2.2倍
	C	210kg or 体重の2.0倍
	D	180kg or 体重の1.8倍
体重	A	120kg以上
	B	110kg以上
	C	100kg以上
	D	90kg以上

確認事項③

審判員の育成・資質向上について

審判部

1, 目的

- (1) 長野県相撲連盟として、県内で開催される各種相撲大会のスムーズな運営とより高い審判技能の取得を目指す。
- (2) より多くの審判員の育成と各人の審判技能の向上により、『中部日本選抜中学生大会』や『小中学生相撲木曾大会』等のブロック大会以上の大会を、本県のみで審判員体制が組めるようにしていく。

2, 実施内容

- (1) 審判講習会を実施する。
- (2) 県内で開催される相撲大会をランク分けし、審判としての参加状況を把握する。
- (3) 上記の参加状況により、長野県相撲連盟としての独自の公認審判制度を継続する。

3, 審判講習会について

- (1) 長野国スポに向け、毎年日本相撲連盟の公認審判員講習会を開催する。
※令和7年度 4月19日(土) 木曾町・木曾町総合トレーニングセンター
講師：日本相撲連盟 浦嶋三郎参事・普及指導委員長

4, 大会のランク分け(令和7年度)

ランク	基 準	大 会 名
Aランク	ブロック大会以上	・中部日本選抜中学生大会(8月)
Bランク	各種県大会	・小中学生相撲木曾大会(4月) ・国スポ, インターハイ予選会(6~7月) ・都道府県中学生相撲選手権大会県予選会(6月) ・長野県中学生総合体育大会(7月) ・長野県中学校新人体育大会(9月) ・長野県高等学校新人大会(11月) ・長野県小学生相撲選手権大会(6月) ・わんぱく大会県予選会(6月)
Cランク	支部, 地区大会	・わんぱく大会地区予選会 ・各支部, 市, 郡, 町村大会 等

5, 県内公認審判制の継続及び技能の向上に向けて

- (1) 次年度Aランクの大会審判をするためには、以下の基準を満たすものとする。
 - ① Bランクの大会を1回以上、さらにB・Cランクの大会を1回以上、計2回以上の審判業務を行っていること。
 - ② 年度内に実施された審判講習会に参加していること。
- (2) できる限り「日本相撲連盟公認審判員」の資格を取得することが望ましいが、上記の基準を満たしたものを「長野県公認審判」として、次年度の審判員として採用していく。
令和4年度「県公認審判員証」発行・配付
- (3) 次回県公認審判更新 令和8年度 更新料1,000円

6, その他

- (1) 各大会後、大会審判について反省会を持ち、文書で成果と反省を蓄積していく。
- (2) 日本相撲連盟の情報等の把握や審判技術向上のために、長野県相撲連盟より東日本学生相撲連盟等の大会に審判員を派遣する。

令和7年4月吉日

様

長野県相撲連盟
会長 水野 雅義

令和7年度長野県相撲連盟賛助会員募集のお願いについて

謹啓 貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本連盟の活動に格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、長野県相撲連盟では、アマチュア相撲の健全なる普及と本県相撲の競技力向上と相撲をととしての青少年の健全育成を主な目的とし、活動を行ってきております。とりわけ平成11年に本県で開催されました全国中学校相撲選手権大会を契機にジュニア育成に力を入れ、平成16年度よりジュニア強化事業を立ち上げ、普及・強化を図って参りました。このジュニア強化事業で育った選手がご存知の通りの御嶽海関であります。また、御嶽海関に続けと小学生から大学生まで日々稽古に励んでいます。これも偏に皆様方のご理解ご支援の賜と衷心より感謝申し上げます。

しかしながら、ジュニア育成をはじめ選手の強化と相撲の普及を進めていくにあたり、財政の不足はいかんと致し難く、その捻出に苦慮しているところであります。

つきましては、何かと出費多端の折りとは存じますが、本連盟のジュニア育成をはじめ選手の強化と相撲の普及を図るために、昨年度に続き特段のご理解をいただき、長野県相撲連盟賛助会員としてご協力くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

記

1 会 費 1年 円

2 登録及び会費の納入 別紙「賛助会員申込書」に必要事項をご記入ください。
事務局で集約いたします。会費は、集金又は下記の口座へお願いいたします。

振込先	金融機関名	八十二銀行	福島支店（店番号451）
	口座番号	普通口座	305173
	口座名義	長野県相撲連盟会長	みずの まさよし 水野 雅義

3 会員の特典

- ・長野県相撲連盟主催大会等に企業名等を掲載します。
長野県小学生相撲選手権大会
中部日本選抜中学生相撲大会
- ・相撲ながの（本連盟会報、年2回発行予定）をお届けします。
- ・番付（5月場所）、令和8年大相撲カレンダーをお届けします。

4 申込書提出先及び問合せ先
事務局 小林 誠

〒380-8545 長野市県町532-3 長野県労働会館5階 自治労長野県本部内
TEL (職場)
FAX (職場)
携帯電話

【確認事項⑤】令和7(2025)年度長野県相撲連盟

役員名簿

以下への通り、委嘱します

4月1日現在

※取扱注意

○支部長

理事(常任理事除く)

専門部

関係団体

役職名	氏名	支部	連絡先
会長	水野 雅義	長野	
会長代行(副会長兼務)	町田 明彦	長野	
	大畑 俊隆	木曽	
副会長	下沢順一郎	松本	
	横山 元佳	松本	
	村上 智明	塩尻	
	山下 泰男	木曽	
名誉顧問	町田伍一郎	長野	
顧問	三村喜一郎	木曽	
	村上 淳	木曽	
	箱山 量一	東信	
参 与	奈良 重秋	長野	
	荒井 清	長野	
	笠原 明夫	塩尻	
	西澤 憲幸	長野	
理事長	安藤 均	塩尻	
総務部担当	原 敏明	木曽	
育成・普及部担当	上村 裕一	木曽	
強化部担当	尾羽林英樹	長野	
審判部担当	須田 昭男	長野	
競技部担当	植原 健	木曽	
国入ボ推進委員会担当	田島 大助	木曽	
支部長	馬場 昌孝	長野	
監督・コーチ・選手	小林 雄矢	塩尻	
監督・コーチ・選手	石坂 拓矢	長野	
高体連	横内 錠嗣	松本	
事務局	小林 誠	長野	
事務局	村仲 秀昭	木曽	
事務局長・会計	小林 誠	長野	
次長・広報・輸送・記録	横内 錠嗣	松本	
次長	村仲 秀昭	木曽	
県小学生	馬場 昌孝	長野	
	星野 洋	長野	

監 事	古畑 伸一	長野
	木下 大輔	木曽
	佐久平総合技術高校	
	王滝村役場	

国入ボ推進委員会

座長	安藤 均	委員長	田島 大助
委員	須田 昭男	上村 裕一	尾羽林英樹
	小林 誠	小林 雄矢	清水 里香

段位審査会

委員長	安藤 均	事務局	村仲 秀昭
委員	町田 明彦	原 敏明	尾羽林英樹
	田島 大助	馬場 昌孝	小林 誠
	古畑 伸一	横内 錠嗣	上村 裕一

氏名	支部	連絡先
勝野 誠吾	木曽	
杉本 秀芳	木曽	
磯尾 秀雄	木曽	
中田 孝久	木曽	
木下 圭輔	木曽	
新井 孝史	木曽	
杉浦 克徳	木曽	
飯山 充郎	長野	
市川真三喜	長野	
唐沢 岳巳	長野	
太田 徳治	長野	
佐藤 貴之	長野	
山内 孝行	長野	
清水 一樹	長野	
平林 正	塩尻	
横山 雄大	塩尻	
百瀬 潤仁	塩尻	
清水 里香	飯田	
齋藤 満	上伊勢	
大井 岳夫	東信	
竹内 正樹	東信	
新田堂一朗	木曽	
横内 亮一	木曽	
芝田 好佑	木曽	

総務部	馬場 昌孝
部長	市川真三喜
副部長	佐藤 貴之
部員	勝野 誠吾
	清水 一樹
	大井 岳夫
	竹内 正樹

担当副理事長	上村 裕一
育成・普及部	小林 雄矢
部長	清水 里香
副部長	山内 孝行
部員	齋藤 満
	新田堂一朗
	渡辺 拓

担当副理事長	尾羽林英樹
強化部	渡辺 亮
部長	石坂 拓矢
副部長	山崎 佑季
部員	横内 亮一
	百瀬 潤仁

担当副理事長	植原 健
競技部	中田 孝久
部長	木下 大輔
副部長	芝田 好佑
部員	高木 理香
	藤森 暖
	横山 雄大

担当副理事長	須田 昭男
審判部	太田 徳治
部長	唐沢 岳巳
副部長	磯尾 秀雄
部員	木下 圭輔
	小林 拓矢
	北村 拓也

長野県スポーツ協会	氏名
役職	安藤 均
評議員	上村 裕一
スポーツ指導者委員	尾羽林英樹
競技力向上委員	

中体連・高体連	氏名
役職	上村 裕一
専門委員長	横内 錠嗣
専門委員長	

日本相撲連盟	氏名
役職	田島 大助
普及指導委員	須田 昭男
審判部委員	安藤 均
競技委員	安藤 均
中学校相撲授業指導法研究委員	上村 裕一
公認審判員講習会講師	安藤 均
理事	須田 昭男
	清水 里香
	小林 誠
北信越コーチネットワーク	須田 昭男

日本女子相撲連盟	氏名
役職	清水 里香
常任理事	田島 大助
理事	

北信越相撲協議会(R6・7)	氏名
役職	水野 雅義
副会長	横山 元佳
参与	安藤 均
理事	原 敏明
評議員	須田 昭男
	安藤 均
段位審査委員	須田 昭男
競技委員	尾羽林英樹

長野県相撲連盟規約

第1章 総 則

(名称)

第1条 本連盟は、長野県相撲連盟（以下、本連盟という。）と称す。

(事務所)

第2条 本連盟は、事務所を事務局長宅に置く。

第2章 組 織

(組織)

第3条 本連盟は、各支部を持って組織し、（公財）日本相撲連盟の加盟団体である。

(支部)

第4条 本連盟は、各市町村単位またはブロック毎に支部を置く。支部は5名以上の会員をもって構成する。会員は、各支部に所属する。

第3章 目的と事業

(目的)

第5条 本連盟は、アマチュア相撲の健全なる普及振興と県民の心身の健康的な発達に寄与し、各支部の相互の連絡親睦をはかることを目的とする。

(事業)

第6条 本連盟は、前条の目的を達するために次の事業を行う。

1. 学校、社会及び職場における健全な相撲の普及振興。
2. 相撲に関する講習会、研究会の開催と指導者の育成。
3. 相撲に関する各種競技会の開催。
4. 相撲の段位取得と審判員の養成。
5. 相撲の競技力向上とジュニア育成基本方針に基づく健全な育成。
6. その他、本連盟の目的を達成するために必要な事項。

第4章 役 員

(役員)

第7条 本連盟は、次の役員を置く。

- | | |
|--|------------|
| 1. 会長 1名 | 2. 副会長 若干名 |
| 3. 会長代行（副会長兼務）1名 | 4. 理事長 1名 |
| 5. 副理事長 若干名（名誉会長、名誉顧問、顧問、参与、賛助会員、協賛会員） | |
| 6. 常任理事 若干名 | 7. 理事 若干名 |
| 8. 監事 2名 | 9. 事務局 若干名 |

第8条 本連盟に、名誉会長、名誉顧問、顧問、参与、賛助会員若干名と協賛会員を置くことができる。参与については、各支部の推薦によるものとし、総会において決定する。

(役員の選出)

第9条 会長及び副会長は、原則として本連盟の会員のうちから選出し、総会の承認を受けるものとする。

2. 理事長及び副理事長は、理事の互選により選出する。

3. 常任理事の選出は、支部長、国体監督・コーチ・選手代表、高体連、中体連、育成・普及強化、事務局から各若干名選出する。

4. 理事は、以下により選出される。

イ. 支部長

ロ. 支部会員5名に対し1名（10名まで2名。15名まで3名。16名以上4名）

ハ. 会長が必要と認めた場合理事を推挙できる。

尚、理事が理事長・副理事長に選出された場合、該当支部より補充する。

5. 監事は、理事会の議を経て会長が委嘱をする。（役員の任期）

第10条 役員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

補欠により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員の任務)

第11条 役員の任務は、次のとおりとする。

1. 会長は、本連盟を代表し、会務を総括する。

2. 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代行する。

3. 理事長は、本連盟の事業を掌理し、理事会の議長となる。

4. 副理事長は、理事長を補佐し、理事長事故ある時はその職務を代行する。

5. 常任理事は、理事長、副理事長を補佐し、事業の遂行に当たる。

6. 理事は、理事会を組織し、事業の遂行に当たる。

7. 監事は、本連盟の事務及び会計の監査をする。

第5章 専門部

(専門部)

第12条 本連盟に、総務部、普及・育成部、強化部、審判部、競技部の5専門部（部長、副部長若干名、部員）及び委員会（委員長、委員）を置く。

1. 総務部は、財務などの事務運営及び表彰に関する事項を処理する。

2. 育成・普及部は、ジュニア育成基本方針に基づき事業を行う。

3. 強化部は、ジュニア育成基本方針並びに強化計画に基づき選手強化及び競技力向上をはかる。

4. 審判部は、審判技術及び審判資質の向上をはかる。

5. 競技部は、各種大会計画立案、大会の円滑な推進をはかる。役員、選手の資質向上をはかる。

6. 委員会は、必要に応じて設置する。（段位審査委員会）

第13条 本連盟に、段位審査委員会を置く。

段位審査委員会は 段位申請者の段位審査を行う。段位審査の構成は、理事長、副理事長、専門部長、高体連、中体連、事務局から各1名選出し、進行は理事長が行う。

第6章 会 議

(会議)

第14条 本連盟の会議は、総会及び常任理事会及び理事会とする。

会議は過半数（委任状も含む）の参加者を持って成立し、議事は出席者の過半数を持って決する。

(総会)

第15条 本連盟は、年一回定例総会を開催する。臨時総会は、理事会において必要と認めたときに開催できる。

(総会の審議事項)

第16条 総会は、会長が招集する。総会において審議すべき事項は次の通りとする。

1. 予算・決算
2. 事業計画
3. 本規約の改廃
4. 役員の選任
5. その他必要な事項

(常任理事会)

第17条 常任理事会は、会長が招集し、日常の業務の遂行を円滑に処理する。

2. 常任理事会は、会長が急を要すると認めた事案については、理事会、総会にかえて、本連盟の業務に関する事項について、決議することができる。（理事会）

第18条 理事会は、必要に応じて会長が招集し、重要事項を先決処理する。

第7章 会 計

(会計)

第19条 本連盟の会計は、会費・補助金・寄付金・その他の収入を持って当てる。

2. 本連盟の年会費は次の通りとする。

会長 100,000 円 副会長 50,000 円 顧問 10,000 円 参与 20,000 円

理事長 40,000 円 副理事長 20,000 円 常任理事 13,000 円（但し、選手代表は 7000 円）

理事・監事 7,000 円 会員（選手を含む） 3,000 円

高校生 500 円 中学生 300 円 但し、小学生は含まない。

3. 交通費の支給は次の通りとする（但し、総会、理事会は除く）

県内旅費 50 km以内 1,600 円 100 km以内 3,200 円 150 km以内 5,000 円

県外旅費 実費を支払う。

4. 別記規程により表彰・懲罰規程を定める。

(会計年度)

第20条 本連盟の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会員登録)

第21条 本連盟に登録（入会）を希望する者は、各支部に「会員登録書」を提出する。支部長は「会員登録書」を会長に提出して、承認を得る。

2. （公財）日本相撲連盟会員登録規程により会員登録を行うものとする。

〔別記規程〕

1. 表彰

1) 栄光章（賞状・記念品）（現役対象 中学生以上）

イ. 全国大会団体・個人入賞者（国体・インターハイ・全中5位以内、他大会3位以内）

ロ. 北信越大会（ブロック大会）団体・個人優勝者

ハ. 北信越大会（ブロック大会）団体と個人計3回以上の入賞者（3位以内）

ニ. 国民体育大会10回以上出場者（選手・監督・コーチ・トレーナー）

2) 有功章（賞状・記念品）

イ. 本連盟の活動に対し、長年にわたり特に顕著な貢献のあった者

（但し、県スポーツ協会有功章受章者を除く）

ロ. 大学相撲に進み、特に顕著な実績を残した者

3) 名誉表彰（感謝状・記念品）

30万以上の金品を本連盟に寄贈した団体・個人者

4) 県スポーツ協会表彰者（有功章）

下記に該当する場合は連盟から推薦する。 各年 一団体及び一人

団体（特に功績のある支部）

個人（50歳以上、理事職10年以上、部長以上役職経験者で特に功績にあった者）

2. 会員心得 ※以下1)～4)の他、平成19年3月4日付け「長野県相撲連盟 会員心得」「ジュニア育成基本方針」遵守する。「武道の理念」「武道憲章」「子ども武道憲章」「相撲綱領」も遵守する。

1) 飲酒運転はしない

2) 暴力団との関係は持たない

3) 喧嘩・口論はしない

4) 差別はしない

この規約は平成10年5月10日一部改正 本年度当初より施行

この規約は平成19年3月 4日一部改正

この規約は平成19年6月19日一部改正

この規約は平成21年3月29日一部改正

この規約は平成25年3月31日一部改正

この規約は平成29年3月12日一部改正

この規約は平成30年3月25日一部改正

この規約は令和 3年4月13日一部改正

(内規)

慶弔規程（会員本人に対する場合）

1) 結婚 祝い金 10,000 円 2) 死亡 香料 10,000 円、生花、弔電は、協議による。

武道の理念

武道は、武士道の伝統に由来する我が国で体系化された武技の修練による心技一如の運動文化で、柔道、剣道、弓道、相撲、空手道、合気道、少林寺拳法、なぎなた、銃剣道を修練して心技体を一体として鍛え、人格を磨き、道徳心を高め、礼節を尊重する態度を養う、国家、社会の平和と繁栄に寄与する人間形成の道である。

平成二十年十月十日
日本武道協議会制定

武道憲章

武道は、日本古来の尚武の精神に由来し、長い歴史と社会の変遷を経て、術から道に発展した伝統文化である。

かつて武道は、心技一如の教えに則り、礼を修め、技を磨き、身体を鍛え、心胆を錬る修業道・鍛錬法として洗練され発展してきた。このような武道の特性は今日に継承され、旺盛な活力と清新な気風の源泉として日本人の人格形成に少なからざる役割を果たしている。

いまや武道は、世界各国に普及し、国際的にも強い関心が寄せられている。我々は、単なる技術の修練や勝敗の結果にのみおぼれず、武道の真髄から逸脱することのないよう自省するとともに、このような日本の伝統文化を維持・発展させるよう努力しなければならない。

ここに、武道の新たな発展を期し、基本的な指針を掲げて武道憲章とする。

(目 的) 第 1 条

武道は、武技による心身の鍛錬を通じて人格を磨き、識見を高め、有為の人物を育成することを目的とする。

(稽 古) 第 2 条

稽古に当たっては、終始礼法を守り、基本を重視し、技術のみに偏せず、心技体を一体として修練する。

(試 合) 第 3 条

試合や形の演武に臨んでは、平素錬磨の武道精神を発揮し、最善を尽くすとともに、勝っておごらず負けて悔まず、常に節度ある態度を堅持する。

(道 場) 第 4 条

道場は、心身鍛錬の場であり、規律と礼儀作法を守り、静粛・清潔・安全を旨とし、厳粛な環境の維持に努める。

(指 導) 第 5 条

指導に当たっては、常に人格の陶冶に努め、術理の研究・心身の鍛錬に励み、勝敗や技術の巧拙にとらわれることなく、師表にふさわしい態度を堅持する。

(普 及) 第 6 条

普及に当たっては、伝統的な武道の特性を生かし、国際的視野に立って指導の充実と研究の促進を図るとともに武道の発展に努める。

昭和六十二年四月二十三日制定
日本武道協議会

こども武道憲章

武道(ぶどう)は、日本(にほん)古来(こらい)の武勇(ぶゆう)を尊(とう)ぶという精神(せいしん)を受(う)けつぎ、長(なが)い歴史(れきし)の中(なか)でつちかわれ、発展(はってん)してきた伝統文化(でんとうぶんか)です。

武道(ぶどう)は、礼儀正(れいぎただ)しさを身(み)につけ、技(わざ)をみがき、心身(しんしん)をきたえ、りっぱな人(ひと)になるための修業(しゅぎょう)の方法(ほうほう)です。

わたしたちは、技(わざ)の稽古(けいこ)や試合(しあい)の勝(か)ち負(ま)けだけを目的(もくてき)にするのではなく、武道(ぶどう)を正(ただ)しく理解(りかい)して、このすばらしい日本(にほん)の伝統文化(でんとうぶんか)を大(たい)切(せつ)にしなくてはなりません。

これからも武道(ぶどう)を愛(あい)し、修業(しゅぎょう)を続(つづ)けていくために、わたしたちが心(こころ)がけなくてはならないことを「こども武道憲章(ぶどうけんしょう)」として掲(か)げ、これを守(まも)ります。

(目 的(もくてき)) 第 1 条(だいいちじょう)

武道(ぶどう)は、技(わざ)をみがくことによって心身(しんしん)をきたえ、強(つよ)くたくましく、勇気(ゆうき)と思(おも)いやりと正義感(せいぎかん)をもった、社会(しゃかい)に役立(やくだ)つ人(ひと)になることをめざします。

(稽 古(けいこ)) 第 2 条(だいにじょう)

稽古(けいこ)をするときは、先生(せんせい)の教(おし)えや礼儀(れいぎ)を守(まも)り、基本(きほん)を大切(たいせつ)にし、技(わざ)だけではなく、心(こころ)と体(からだ)も共(とも)にきたえるよう、一所懸命(いっしょけんめい)にはげみます。

(試 合(しあい)) 第 3 条(だいさんじょう)

試合(しあい)や演武(えんぶ)では、ふだんの稽古(けいこ)の力(ちから)を出(だ)しきってがんばり、勝(か)ち負(ま)けや結果(けっか)だけにこだわらず、節度(せつど)ある真剣(しんけん)な態度(たいど)でのぞみます。

(道 場(どうじょう)) 第 4 条(だいよんじょう)

道場(どうじょう)は、技(わざ)をみがき、心(こころ)と体(からだ)をきたえる場所(ばしょ)として、規則(きそく)や礼儀(れいぎ)を守(まも)り、清潔(せいけつ)と安全(あんぜん)を心(こころ)がけます。

(仲 間(なかま)) 第 5 条(だいごじょう)

道場(どうじょう)の仲間(なかま)を大切(たいせつ)にして、お互(たが)いに協力(きょうりょく)し、はげましあいながら、楽(たの)しく稽古(けいこ)し、さらに多(おお)くの仲間(なかま)をつくります。

平成十六年九月十六日制定
日本武道協議会

相撲綱領

相撲は、迫力とスピード感あふれる近代的スポーツであると同時に、長い歴史と伝統を持った日本の国民的文化でもある。

私たちは、相撲を愛し、相撲の鍛練をすることによって、たくましい肉体とねばりづよい精神をつくりあげ、心身ともに立派な人間として社会のために大いに貢献するよう心掛けなければならない。そして又、私たちは、このようなすばらしい相撲を世界中の多くの人々に親しんでもらうように、相撲を世界に広めていくよう努めなければならない。

ここに、相撲に携わる者（以下「相撲競技者」という。）として心すべき事項を掲げ、各人の努力精進のよすがとするものである。

- 相撲競技者は、常にスポーツマンとしての自覚と誇りを持ち、健康に努め、明るく、正しく生活しなければならない。
- 相撲競技者は、相撲を取るに当たっては、技量の向上及び健康の保持増進を旨としなければならない。
- 相撲競技者は、勝敗にこだわることなく、全力を尽くしたことに喜びを感じるとともに相手の健闘をたたえ、終始礼儀正しく行動しなければならない。
- 相撲競技者は、競技規則を守り、審判の判定に従い、常にフェアプレーの精神に基づいて競技しなければならない。
- 相撲競技者は、体力の優劣にかかわらず、合理的かつ科学的な考え方の下に精進を重ね、個性を発揮しつつ、自己の可能性を不断に追求するよう努めなければならない。
- 相撲競技者は、積極果敢、沈着冷静、不撓不屈、質実剛健な精神力を養うとともに、先輩への敬慕と後輩への慈愛の念、他者への思いやりや周囲への気配り等、豊かな心をはぐくむよう努めなければならない。
- 相撲競技者は、誰もが相撲に親しみやすく、取り組みやすくなり、国内はもとより海外においても競技者人口が増加していくよう、常に研究及び普及指導に努めなければならない。

（公財） 日本相撲連盟

すもうせんしゅ　こころ 相撲選手の心がけ（こども版「相撲綱領」）

相撲は、^{すもう}はくりよくと^{げんだい}スピードがある現代のスポーツであるとともに、^{にほん}日本で古くから行われて^{おこな}いる日本の国を代表する文化でもあります。^{わたし}私たちは、相撲を愛し、相撲の^{すもう}稽古^{けいこ}をして鍛えることによって、たくましい体とねばりづよい心をつくりあげ、心も体も立派な人間として大いに世の中の役に立つようにしなければなりません。そしてまた、^{わたし}私たちは、このよう^{すもう}なすばらしい相撲を世界中の多くの人々が好きになってくれるように、相撲を世界に広めていくように^{つと}努めなければなりません。

そこで、^{すもう}相撲の選手は、次の事柄に注意しながら、それぞれいっしょうけんめい^{すもう}相撲の稽古^{けいこ}に励んでいきましょう。

- ^{すもう}相撲選手は、^{せんしゅ}スポーツ選手らしく^{せいせいどうどう}正々堂々として、いつも^{げんき}元気で、^{あか}明るく、^{せいかつ}きちんと生活するようにしましょう。
- ^{すもう}相撲選手は、^{ちから}力が強く^{つよ}技がうまくなることとともに、いつも^{けんこう}健康でいること、そしてより一層健康になることをめざして相撲を取りましょう。
- ^{すもう}相撲選手は、^か勝ち負けにこだわることなく、^{ぜんりよく}全力でがんばることが一番^{いちばんだいじ}大事で、それができたら^{よろこ}喜びましょう。また、^{あいて}がんばった相手の選手のこと大いに^{おお}たたえ、いつも^{れいぎただ}礼儀正しく^{こうどう}行動しましょう。
- ^{すもう}相撲選手は、^{まも}ルールを守り、^{しんぱん}審判の先生^{せんせい}の言うことに^{したが}従い、いつも^{ただ}正しくすがすがしく^{きょうぎ}競技しましょう。相撲競技者は、^{きぎ}競技規則を守り、^{しんぱん}審判の判定に従い、常にフェアプレーの精神に基づいて競技しなければならない。
- ^{すもう}相撲選手は、^{からだ}体が大きい^{おお}か小さい^{ちい}かにかかわらず、^{すじみち}筋道の通った^{ただ}正しい^{かんが}考え方にしたがって^{けいこ}稽古を^{かさ}重ね、^{じぶん}自分らしさを^{はつき}発揮しながら、^{つよ}どんどん強くなっていくように^{どりよく}努力しましょう。
- ^{すもう}相撲選手は、^{なにごと}何事にも^{せつぎよくてき}どんどん積極的に^と取り組み、^お落ち着いて^{かんが}考え、^{くる}苦しいことやつらいことにも^{としうえ}へこたれず、^{せんしゅ}あれこれ^{しんしゅ}ほしがったりしないように^{せんしゅ}しましょう。また、^{としうえ}年上の選手のことを^{そんけい}尊敬し、^{としした}年下の選手^{せんしゅ}のことは^{めんどう}かわいがって^み面倒を見、^{ひと}よその人への^{おも}思いやりのある^{おこな}行い、^{まわ}周りの人のことをよく^{かんが}考えた^{ゆたか}ふるまいをするなど、^{こころ}豊かな心^もを持つように^{つと}努めましょう。
- ^{すもう}相撲選手は、^{だれ}誰もが^{すもう}相撲を好きになって^{すもう}相撲を取るようになり、^{にほん}日本の^{くに}国^{なか}の中だけでなく^{がいこく}外国でも^{すもう}相撲を取る人が^ふどんどん増えていくよう、^{すもう}相撲の^{ひろ}すばらしさを^{ひろ}広めていきましょう。

長野県相撲連盟 会員心得

相撲は、迫力とスピード感あふれた近代的スポーツであると同時に、長い歴史と伝統を持った日本の国民的文化でもある。私たちは、相撲を愛し、相撲の鍛錬をすることによって、たくましい肉体とねばり強い精神をつくりあげ、心身ともに立派な人間として社会のために大いに貢献するよう心掛けなければならない。そして又、私たちは、このようなすばらしい相撲を多くの人々に親しんでもらうように、相撲を長野県に広めていくように努めなければならない。

ここに、長野県相撲連盟会員となり相撲に携わる者として心すべき事項を掲げ、会員心得とし、各人の努力精神のよすがとするものである。

☆相撲人としての心構え

- 一 相撲を愛し、相撲の魅力を伝えるために、自発的に行う。
- 一 競技規則はもとより、所属する相撲連盟の規則を遵守する。
- 一 礼節を重んじ、常に他者を尊重し、感謝の心を持つ。
- 一 相撲を行うことによって、自らの物質的な利益を求めない。
- 一 相撲によって得た名声を、自ら利用しない。

☆指導者としてのあり方

- 一 常に相撲人としての心構えと自覚を持ち、社会人としての責任を果たさなければならない。
- 一 自らの指導法のみにとらわれることなく、他者から学ぶ姿勢と研究心をもち、相撲の技量の向上に努めなければならない。
- 一 目先の勝負のみにこだわることなく、子どもの発達段階に応じた指導を心がけなくてはならない。
- 一 一人一人の子どもの良さを認め、個性を引き出し、子どもの可能性を伸ばす指導を心がけなくてはならない。
- 一 一人一人の子どものが相撲を通じて幸福で豊かな生活を営むため、暴力による指導は絶対に行わない。

☆育成する子ども姿

- 一 相撲を楽しみ、相撲を好きになり、長く相撲に親しんでいける子ども。
- 一 規則やルールを守り、フェアプレーの精神に基づき競技できる子ども。
- 一 目先の勝負のみにこだわることなく、正々堂々勝負を挑み、全力を尽くしたことに喜びを感じられる子ども。
- 一 あいさつ、礼儀を大切にでき、他者を思いやる心と相撲ができることへの感謝の気持ちを持てる子ども。

平成19年3月4日

平成25年3月31日一部改正

長野県相撲連盟 ジュニア（小中学生）育成基本方針

- 相撲の稽古をすることによって、心身ともに健全で豊かな相撲を愛する子ども育てる。
- 地域の子どもは地域で育て、地域に相撲を根付かせ、強化普及を図る。
- 県のジュニア強化練習を軸に、県全体で競技力の向上を図る。

☆相撲人としての心構え

- 一 相撲を愛し、相撲の魅力を伝えるために、自発的に行う。
- 一 競技規則はもとより、所属する相撲連盟の規則を遵守する。
- 一 礼節を重んじ、常に他者を尊重し、感謝の心を持つ。
- 一 相撲を行うことによって、自らの物質的な利益を求めない。
- 一 相撲によって得た名声を、自ら利用しない。

☆指導者としてのあり方

- 一 常に相撲人としての心構えと自覚を持ち、社会人としての責任を果たさなければならない。
- 一 自らの指導法のみにとらわれることなく、他者から学ぶ姿勢と研究心を持ち、相撲の技量の向上に努めなければならない。
- 一 目先の勝負のみにこだわることなく、子どもの発達段階に応じた指導を心がけなくてはならない。
- 一 一人一人の子どもの良さを認め、個性を引き出し、子どもの可能性を伸ばす指導を心がけなくてはならない。
- 一 一人一人の子どものが相撲を通じて幸福で豊かな生活を営むため、暴力による指導は絶対に行わない。

☆育成する子ども姿

- 一 相撲を楽しみ、相撲を好きになり、長く相撲に親しんでいける子ども。
- 一 規則やルールを守り、フェアプレーの精神に基づき競技できる子ども。
- 一 目先の勝負のみにこだわることなく、正々堂々勝負を挑み、全力を尽くしたことに喜びを感じられる子ども。
- 一 あいさつ、礼儀を大切にでき、他者を思いやる心と相撲ができることへの感謝の気持ちを持てる子ども。

☆クラブの設立及び県外大会（県連が主催する大会が予選会になっている大会）への派遣について

・クラブの公認について

次のクラブを本連盟はクラブとして認めるものとする。

- ①各地区相撲連盟の傘下にあるクラブ
- ②代表者が長野県相撲連盟の会員であるクラブ

・県外大会への派遣について

長野県相撲連盟が認めたクラブ、個人を県代表として派遣する。

平成19年3月4日

平成25年3月31日一部改正

長野県相撲連盟 会員登録書(小・中・高・一般)

令和 年 月 日

長野県相撲連盟会長 様

所属支部	
------	--

フリガナ		年齢	性別	生年月日		
氏名		歳	男・女	昭和・平成	年	月 日
現住所	〒		電話			
			FAX			
			E-mail			
勤務先	名称 〒		電話			
			FAX			
			E-mail			
日本相撲連盟登録番号						
段位	段	取得年月日	公認審判員	取得年月日		
		登録番号		登録番号		

小・中・高校生

保護者名							
保護者住所	(現住所と同じ場合は記入不要) 〒				電話		
					FAX		
学校名							
学年	年	入学年月	平成 令和	年	月	卒業年月	令和 年 月
学校所在地	〒				電話		
					FAX		

私は、長野県相撲連盟の規約と会員心得を遵守し、活動いたします。

長野県相撲連盟表彰一覧

長野県相撲連盟表彰

☆栄光章

NO	年度	氏名	所属	説明
104	令和6	神山 優輔	木曽青峰高3年	第102回全国高等学校相撲選手権大会 80kg未満級 第5位
103	令和6	金田 美緒	緑ヶ丘中2年	第22回小中学生相撲木曽大会中学生女子の部優勝
102	令和5	水上 竹善	赤穂支部	北信越相撲選手権大会青年の部団体優勝
101	令和5	倉田 諭	赤穂支部	北信越相撲選手権大会青年の部団体優勝
100	令和5	渡辺 溪叶	長野支部	北信越相撲選手権大会青年の部団体優勝
99	令和5	横内 亮一	木曽支部	北信越相撲選手権大会青年の部団体優勝
98	令和5	中村 祐俊	丘中2年	北信越中学校総合競技会相撲競技軽量級個人優勝
97	令和5	金田 美緒	緑ヶ丘中1年	第21回小中学生相撲木曽大会中学1年生女子の部優勝
96	令和4	林 真央	緑ヶ丘中3年	全国女子相撲ひめじ大会 中学高校の部軽量級60キロ未満 準優勝
95	令和4	奥平 椋太	塩尻中3年	北信越中学校総合競技会相撲競技軽量級個人優勝
94	令和3	高橋 透真	木曽支部	全国高等学校相撲選手権大会個人第5位
93	令和3	藤谷 奏斗	木曽支部	全国中学校相撲選手権大会団体準優勝
92	令和3	中谷 良典	木曽支部	全国中学校相撲選手権大会団体準優勝
91	令和3	林 琉	木曽支部	全国中学校相撲選手権大会団体準優勝
90	令和3	林 玲	木曽支部	北信越中学校総合競技会相撲競技重量級個人優勝・全国中学校相撲選手権大会団体準優勝
89	令和3	村上 憲伸	塩尻支部	北信越中学校総合競技会相撲競技軽量級個人優勝
88	令和元	横内 亮一	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
87	令和元	渡辺 溪生	長野支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
86	令和元	倉田 諭	赤穂支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
85	令和元	横山 雄大	塩尻支部	北信越選手権大会青年の部団体・個人優勝
84	平成30	鮎澤 柚羽	広陵中3年	全日本中学生女子相撲大会重量級個人2位・全日本女子相撲郡上大会中学生重量級個人2位
83	平成30	横内 亮一	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
82	平成30	山田 大輝	塩尻支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
81	平成30	藤森 瞬	塩尻支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
80	平成30	横山 雄大	塩尻支部	北信越選手権大会青年の部団体・個人優勝
79	平成29	古瀬 愛恵	上松中3年	全日本中学生女子相撲大会超軽量級個人3位・全日本女子相撲郡上大会中学生超軽量級個人3位
78	平成29	横山 雄大	塩尻支部	北信越選手権大会青年の部個人優勝
77	平成28	古瀬 愛恵	上松中2年	小・中相撲木曽大会中学生女子個人優勝(表彰はH29)
76	平成28	芝田 好佑	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
75	平成28	横内 亮一	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
74	平成28	横山 雄大	塩尻支部	北信越選手権大会青年の部団体・個人優勝
73	平成28	杉浦 克徳	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
72	平成28	山内 裕太	更級農業高3年	国体少年の部個人4位、高校総体個人5位
71	平成28	渡辺 拓	更級農業高3年	国体少年の部個人3位
70	平成27	横山 雄大	木曽支部	全日本青年大会個人優勝、北信越選手権大会青年の部団体・個人優勝
69	平成27	藤森 瞬	塩尻支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
68	平成27	杉浦 克徳	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
67	平成27	山内 裕太	更級農業高2年	北信越ジュニア体重別中量級優勝
66	平成27	芝田 好佑	木曽青峰高3年	全日本ジュニア体重別選手権大会軽量級準優勝・北信越ジュニア体重別軽量級優勝
65	平成26	田島 大輝	木曽支部	北信越中学大会個人軽量級優勝
64	平成26	横内 亮一	木曽支部	全日本青年団体第3位
63	平成26	横山 雄大	木曽支部	全日本青年大会団体第3位・個人優勝、北信越選手権大会青年の部団体優勝
62	平成26	藤森 瞬	塩尻支部	全日本青年団体第3位、北信越選手権大会青年の部団体優勝
61	平成26	杉浦 克徳	木曽支部	全日本青年団体第3位、北信越選手権大会青年の部団体優勝
60	平成26	山内 裕太	更級農業高1年	北信越ジュニア体重別中量級優勝
59	平成26	芝田 好佑	木曽青峰高2年	北信越ジュニア体重別軽量級優勝
58	平成25	渡辺 真子	犀陵中3年	第4回全日本女子郡上大会中学校3年 軽量級3位(表彰はH26)
57	平成25	小林 涼太	美麻中3年	木曽大会団体準優勝・個人準優勝、北信越中学個人重量級準優勝(表彰はH26)
56	平成25	山内 裕太	犀陵中3年	中部日本選抜中学生大会団体3位・個人準優勝、木曽大会団体準優勝(表彰はH26)
55	平成25	横内 亮一	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
54	平成25	花邑 裕	木曽支部	全日本青年団体準優勝、北信越選手権大会青年の部団体優勝
53	平成25	横山 雄大	木曽支部	全日本青年大会団体準優勝、北信越選手権大会青年の部団体・個人優勝
52	平成25	藤森 瞬	塩尻支部	全日本青年団体準優勝
51	平成25	杉浦 克徳	木曽支部	全日本青年団体準優勝、北信越選手権大会青年の部団体優勝
50	平成25	奥野 真基	木曽青峰高1年	国体少年の部団体5位
49	平成25	西沢 忠貴	更級農業高1年	国体少年の部団体5位

NO	年度	氏名	所属	説明
48	平成25	芝田好佑	木曽青峰高1年	国体少年の部団体5位
47	平成25	松原康太	木曽青峰高2年	国体少年の部団体5位
46	平成25	高木二千翔	木曽青峰高3年	国体少年の部団体5位
45	平成25	渡辺 亮	更級農業高3年	国体少年の部団体5位・個人5位、選抜十和田大会個人3位
44	平成25	市川拓弥	更級農業高3年	国体少年の部団体5位
43	平成24	渡辺真子	犀陵中2年	第3回全日本女子郡上大会中学校2年 無差別2位(表彰はH25)
42	平成24	北村直樹	更級農業高3年	国体少年の部個人5位
41	平成24	藤森 瞬	セルテック新潟	北信越選手権大会青年の部団体優勝
40	平成24	横山雄大	木曽支部	全日本青年大会個人優勝、北信越選手権大会青年の部団体・個人優勝
39	平成24	花邑 裕	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
38	平成23	多田育未	喬木中2年	第2回全日本女子郡上大会中学校2年 中量級2位
37	平成23	渡辺真子	犀陵中1年	第2回全日本女子郡上大会中学校1年 軽量級2位
36	平成23	山本正克	信大付属長野中3年	中部日本選抜中学生大会個人優勝
35	平成23	大道久司	東洋大学1年	国体成年の部個人5位
34	平成23	百瀬潤仁	木曽青峰高3年	北信越ジュニア体重別無差別優勝
33	平成23	藤森 瞬	セルテック新潟	北信越選手権大会青年の部団体優勝
32	平成23	杉浦克徳	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
31	平成23	横山雄大	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
30	平成23	花邑 裕	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
29	平成22	山本正克	信大付属長野中2年	全国都道府県大会個人無差別2位、北信越中学大会個人無差別優勝
28	平成22	藤森 瞬	セルテック新潟	北信越選手権大会青年の部団体優勝
27	平成22	杉浦克徳	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
26	平成22	横山雄大	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝・個人優勝
25	平成22	高木翔夢	木曽青峰高2年	金沢・十和田・宇佐大会団体3位
24	平成22	百瀬潤仁	木曽青峰高2年	金沢・十和田・宇佐大会団体3位
23	平成22	花邑 裕	木曽青峰高3年	金沢・十和田・宇佐大会団体3位
22	平成22	石坂拓矢	更級農業高3年	金沢大会個人3位・北信越最優秀選手
21	平成22	大道久司	木曽青峰高3年	金沢・十和田・宇佐大会団体3位、高校総体個人5位 宇佐大会個人優勝、国体個人3位、北信越選手権個人優勝
20	平成22	藤森 瞬	セルテック新潟	北信越選手権大会青年の部団体優勝
19	平成22	杉浦克徳	木曽支部	北信越選手権大会青年の部団体優勝
18	平成22	横山雄大	木曽支部	国体成年の部団体4位・全日本青年大会個人優勝 北信越選手権大会青年の部団体・個人優勝
17	平成22	鈴木章広	東洋大学職	国体成年の部団体4位
16	平成22	中田明斗	木曽支部	国体成年の部団体4位
15	平成22	高木翔夢	木曽青峰高1年	全国高校新人大会団体準優勝
14	平成22	百瀬潤仁	木曽青峰高1年	全国高校新人大会団体準優勝
13	平成22	花邑 裕	木曽青峰高2年	全国高校新人大会団体準優勝
12	平成22	大道久司	木曽青峰高2年	全国高校新人大会団体準優勝・国体少年の部個人5位
11	平成22	中畑 裕雅	福島中3年	北信越中学大会軽量級優勝
10	平成21	吉田 薫	木曽支部	国体トレーナー13年間出場
9	平成21	瀧澤 誠	木曽支部	国体選手13年間出場
8	平成21	植原 健	長野支部	国体選手・コーチ11年間出場
7	平成21	尾羽林英樹	木曽支部	国体選手・監督13年間出場
6	平成21	田島大助	木曽支部	国体選手・コーチ13年間出場
5	平成21	上村裕一	木曽支部	国体選手・コーチ・監督10年間出場
4	平成21	小林拓矢	犀陵中3年	北信越中学大会中量級優勝
3	平成20	百瀬潤仁	福島中2年	北信越中学大会中量級優勝
2	平成20	大道久司	福島中3年	北信越中学大会重量級準優勝・中部日本大会準優勝 全中大会・全国都道府県大会ベスト8
1	平成20	石坂拓矢	東北中3年	北信越中学大会重量級優勝・中部日本大会優勝

★有功章

NO	年度	氏名	所属	説明
15	令和3	大谷浩昭	長野支部	長年に亘り長野県小学生相撲大会の企画・運営に尽力
14	令和2	篠原輝義	塩尻支部	長年に亘り副会長として相撲の普及と本連盟の発展に尽力
13	平成29	渡辺 亮	近畿大学4年	全日本大学選抜十和田大会・西日本学生選手権・西日本選抜学生大会個人優勝
12	平成29	中田孝久	木曽支部	長年に亘り理事として本連盟の発展に尽力
11	平成29	飯山充郎	長野支部	長年に亘り理事・競技部副部長として本連盟の発展に尽力
10	平成25	長野市少年相撲クラブ保護者会		結成10年を過ぎ、H24長野インターハイに全面的な協力をし、大会成功に尽力
9	平成25	太田賢治	長野支部	長年に亘り理事として本連盟の発展に尽力
8	平成24	横内錠嗣	松本支部	平成24年度長野インターハイ相撲担当事務局長として大会成功に尽力
7	平成24	石坂拓矢	近畿大学2年	西日本学生選手権大会団体優勝
6	平成24	大道久司	東洋大学2年	東日本学生選手権大会優勝、全日本選手権大会3位
5	平成22	植原 健	長野支部	小学生から育てら選手を高校で全国入賞に導く
4	平成22	尾羽林英樹	木曽支部	青峰高校を全国優勝・入賞に導く
3	平成21	鈴木章広	東洋大学	大学相撲部の主将、各大会での優勝、入賞
2	平成21	中田明斗	木曽支部	大学相撲部の主将、各大会での優勝、入賞
1	平成21	三浦直樹	木曽支部	長年に亘る大会への競技役員参加及び会場整備に尽力

★名誉表彰

NO	年度	氏名	所属	説明
1	令和2	荒井清	長野支部	協賛会員への大相撲カレンダー、番付を10年以上本連盟に寄贈

長野県相撲連盟表彰一覧(他団体)

長野県スポーツ(体育)協会表彰

☆栄光章

NO	年度	氏名	所属	説明
2	平成26	大道久司	木曽支部(東洋大学4年)	6年連続国体等大会入賞
1	平成9	田島大助	木曽支部	2年連続国体成年の部B個人優勝

☆勲功章

NO	年度	氏名	所属	説明
1	平成26	尾羽林英樹	長野支部	栄光章受章者の指導者

★有功章(個人)

NO	年度	氏名	所属	説明
33	令和6	原 敏明	木曽支部	
32	令和5	山下 泰男	木曽支部	
31	令和4	安藤 均	塩尻支部	
30	令和2	西澤憲幸	長野支部	
29	令和元	村上 淳	木曽支部	
28	平成29	奈良重秋	長野支部	
27	平成28	町田明彦	長野支部	
26	平成26	荒井 清	長野支部	
	平成25	(石田治一郎)	長野支部	県スケート連盟より推薦
25	平成24	笠原明夫	塩尻支部	
24	平成23	杉本秀芳	木曽支部	
23	平成22	清水建夫	松本支部	
22	平成21	勝野誠吾	木曽支部	
21	平成19	中村協和	木曽支部	
20	平成18	横山元佳	松本支部	
19	平成17	箱山量一	上田支部	
18	平成16	奥村修吉	木曽支部	
17	平成15	田中軍次	長野支部	
16	平成13	磯尾宗一	木曽支部	
15	平成12	百瀬上人	木曽支部	
14	平成11	植原延夫	木曽支部	
13	平成10	柿崎庫之助	木曽支部	
12	平成9	吉岡茂夫	上田支部	
11	平成6	三村喜一郎	木曽支部	
10	平成5	山瀬 了	木曽支部	
9	平成4	松尾博喜	坂城支部	
8	平成3	高川秀雄	長野支部	
7	平成2	小林茂一	木曽支部	
6	平成元	高木憲男	塩尻支部	
5	昭和63	竹花繁典	丸子支部	
4	昭和62	石井春男	岡谷支部	
3	昭和61	小林正廣	長野支部	
2	昭和60	藤作敏雄	上田支部	
1	昭和57	成沢文雄	上田支部	

★有功章(団体)

NO	年度	団体名	説明
4	令和2年	塩尻市相撲連盟	
3	平成10	長野市相撲連盟	市体協からも推薦
2	昭和61	丸子相撲連盟	
1	昭和60	木曽相撲連盟	

◇記念表彰

NO	年度	周年	氏名	説明
3	平成19	60周年	木曽山林高校	
2	平成19	60周年	田代幸子	
1	平成9	50周年	中村協和	木曽郡体育協会より推薦

長野県スポーツ(体育)協会表彰

◇国民体育大会等優勝者表彰

NO	年度	氏名	所属	説明
3	平成12	福島中学校	木曽支部	第30回全国中学校相撲選手権大会団体優勝
2	平成9	田島大助	木曽支部	第52回大阪国体成年B個人優勝
1	平成8	田島大助	木曽支部	第51回広島国体成年B個人優勝

他団体表彰(県以上)

NO	年度	氏名	所属	説明
55	令和5	奈良 重秋	長野支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
54	令和5	勝野 誠吾	木曽支部	文部科学省生涯スポーツ功労者表彰
53	令和4	荒井 清	長野支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
52	令和4	中村協和	木曽支部	文部科学省生涯スポーツ功労者表彰
51	令和3	木曽町中学校	木曽支部	長野県教育委員会表彰
50	令和3	笠原明夫	木曽支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
49	令和2	横山元佳	松本支部	文部科学省生涯スポーツ功労者表彰
48	令和元	勝野誠吾	木曽支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
47	令和元	箱山量一	東信支部	文部科学省生涯スポーツ功労者表彰
46	令和元	横山雄大	塩尻支部	第50回記念全国選抜社会人相撲選手権大会大会長表彰
45	令和元	御嶽海久司	出羽海部屋(木曽支部)	ABNスポーツ大賞特別賞(H30)
44	平成30	御嶽海久司	出羽海部屋(木曽支部)	長野県スポーツ特別栄誉賞
43	平成29	中村協和	木曽支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
42	平成29	三村喜一郎	木曽支部	文部科学省生涯スポーツ功労者表彰
41	平成28	御嶽海久司	出羽海部屋(木曽支部)	中人新聞新人賞
40	平成28	御嶽海久司	出羽海部屋(木曽支部)	日本プロスポーツ大賞新人賞
38	平成28	御嶽海久司	出羽海部屋(木曽支部)	ABNスポーツ大賞特別賞(H27)
39	平成28	横山元佳	松本支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
37	平成27	芝田好佑	木曽支部(木曽青峰高校)	長野県教育委員会表彰
36	平成27	須田昭男	長野支部	文部科学大臣優秀教員表彰
35	平成27	箱山量一	東信支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
34	平成27	柿崎庫之助	木曽支部	文部科学省生涯スポーツ功労者表彰
33	平成27	御嶽海久司	出羽海部屋(木曽支部)	信毎選賞
32	平成26	大道久司	木曽支部(東洋大学4年)	読売新聞日本スポーツ賞競技団体別最優秀賞
31	平成26	大道久司	木曽支部(東洋大学4年)	長野県スポーツ栄誉賞(アマチュア・学生横綱の二冠達成)
30	平成26	大道久司	木曽支部(東洋大学4年)	日本相撲連盟最優秀個人賞
29	平成26	三村喜一郎	木曽支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
28	平成25	磯尾宗一	木曽支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
27	平成24	柿崎庫之助	木曽支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
26	平成24	大道久司	木曽支部(東洋大学2年)	ABNスポーツ大賞新人賞(H23)
25	平成23	尾羽林英樹	木曽支部	文部科学大臣優秀教員表彰
24	平成23	安藤 均	塩尻支部	長野県中学校体育連盟創立50周年優秀指導者賞
23	平成23	安藤 均	塩尻支部	長野県中学校体育連盟創立50周年功労者表彰
22	平成23	横山元佳	松本支部	北信越相撲連盟功労表彰
21	平成21	田中軍次	長野支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
20	平成21	植原延夫	木曽支部	文部科学省生涯スポーツ功労者表彰
19	平成20	木曽相撲連盟	木曽支部	日本相撲協会感謝状
18	平成19	柿崎庫之助	木曽支部	北信越相撲連盟功労表彰
17	平成19	植原延夫	木曽支部	北信越相撲連盟功労表彰
16	平成19	箱山量一	東信支部	日本体育協会スポーツ指導者表彰
15	平成18	安藤 均	塩尻支部	文部科学大臣優秀教員表彰
14	平成18	三村喜一郎	木曽支部	中日教育賞
13	平成18	石田治一郎	長野支部	日本相撲連盟60周年記念表彰
12	平成17	安藤 均	塩尻支部	日本中体連50周年記念表彰
11	平成17	植原延夫	木曽支部	日本相撲連盟相撲功労表彰
10	平成16	植原延夫	木曽支部	長野県教育委員会教育関係功労者社会体育振興表彰
9	平成14	木曽山林高校	木曽支部	長野県教育委員会表彰
8	平成14	木曽少年相撲クラブ	木曽支部	日本武道連絡協議会少年武道優良団体

NO	年度	氏名	所属	説明
7	平成13	福島中学校	木曽支部	ABNスポーツ大賞特別賞(H12年度)
6	平成12	鈴木章広	木曽支部(福島中学校)	長野県教育委員会表彰
5	平成12	福島中学校	木曽支部	長野県教育委員会表彰
4	平成12	福島中学校	木曽支部	日本相撲連盟優秀賞
3	平成9	田島大助	木曽支部	ABNスポーツ大賞特別賞(H8年度)
2	平成9	木曽相撲連盟	木曽支部	文部大臣表彰社会体育優良団体
1	平成6	福島中学校	木曽支部	長野県教育委員会表彰

長野県相撲連盟公式HP



アドレス：<http://sumo-nagano.com>



○information

武道の理念・こども武道憲章・相撲綱領・リンク・事務局住所・メールアドレス
通報窓口

○長野県相撲連盟とは

長野県相撲連盟規約 会員心得 ジュニア育成基本方針 組織図・役員 事業計画・報告
会計計画・報告 会員数 過去表彰者 ガバナンスコード

○今年の大会予定

長野県大会予定 日相連予定

○大会記録・結果

本年度大会の結果 過去の記録

○賛助会員

賛助会員一覧 賛助会員募集要項

○各種登録 PDF

長野県相撲連盟会員登録用紙 段位申請公認審判申請

○クラブ紹介

木曽 大桑 長野 信州塩尻 松尾 駒ヶ根 佐久

○大会要項

長野県相撲連盟国体選手選考基準

※その他長野県相撲連盟主催大会要項及び申込書 随時追加

長野県相撲連盟主催大会の要項・申込書はホームページより取得してください。

令和7年度長野県相撲連盟 会員数

令和7年4月1日現在

支部	一般		高校生		中学生		幼・小学生		計	
	会員数	増減	会員数	増減	会員数	増減	会員数	増減	会員数	増減
木曽	36	1	3	-3	9	7	13	3	61	8
長野	37	1	0	-2	9	0	14	0	60	-1
松本	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0
塩尻	13	-5	0	0	6	1	9	0	28	-4
東信	4	0	0	0	0	0	14	8	18	8
飯田	8	0	1	-1	5	1	9	7	23	7
上伊那	9	-1	0	0	2	2	2	0	13	1
ふるさと	9	0							9	0
計	123	-4	4	-6	31	11	61	18	219	19

ふるさと 社会人1
大学生7

松原康太(凸版印刷)
4年 下島和也 高橋透真(東農大)
3年 北村優太 下島朋也(東農大)
2年 竹内恵(東農大) 佐々木英人 原直仁(東洋大)
1年 伊藤凜空(東農大)下原登希(国土館)

[illegible]



行こう。
それぞれの頂へ。

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

信州やまなみ 国スポ・全障スポ



第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会
マスコットキャラクター 長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

2028

令和10年

長野県開催

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会事務局

問合せ先

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2
(長野県教育委員会事務局7階707号室・長野県国民スポーツ大会準備室内)

TEL: 026-235-7442 FAX: 026-235-7451

<https://www.pref.nagano.lg.jp/sports/kyouka.html>

くわしくはこちら

